


# 浦添市屋外広告物条例の制定（案）について

1. はじめに
  - (1) 背景について
  - (2) これまでの取り組み
2. 浦添市屋外広告物条例について
  - (1) 理念について
  - (2) 将来像について
  - (3) 本市の地区ごとの屋外広告物の方針について
3. 基準等について
  - (1) 屋外広告物とは
  - (2) 禁止地域・許可地域について
  - (3) 共通基準について
  - (4) 各地域の基準について
  - (5) その他の基準について
  - (6) 禁止物件・禁止広告物について
  - (7) 適用除外について
4. 許可手続き等について
  - (1) 許可申請の手続きについて
  - (2) 許可期間について
  - (3) 許可手数料について
5. 管理及び点検の義務について
7. 経過措置について
8. 今後のスケジュールについて

本市内の屋外広告物は、これまで、沖縄県屋外広告物条例に基づき、沖縄県において規制・誘導等が行われてきました。

当該条例は、県内統一の基準のため、浦添市の地域特性(浦添グスク周辺景観地区・西海岸周辺エリア等)を表現できない状況でした。

また、本市では令和元年度より沖縄県から屋外広告物に係る事務の一部について権限移譲を受けており、その業務を担っています。



浦添市の地域特性を表現し、  
市内の屋外広告物を規制・誘導するため・・・

改定する景観まちづくり計画を踏まえつつ、  
浦添市の地域特性に応じた良好な景観の形成や風致の維持、  
公衆に対する危害防止を目的として、  
**「浦添市屋外広告物条例」の制定を行います。**

### ○浦添市屋外広告物検討協議会について

浦添市屋外広告物条例を制定するにあたり、浦添市屋外広告物検討協議会を設立しました。

当該協議会は、建築、都市計画、デザイン、色彩等の各専門家や広告・経済・観光業界といった各関係団体等の様々な立場の関係者にて構成しています。

協議会において、浦添市屋外広告物条例内容となる広告物の種類ごとの基準、並びに色彩基準等について、専門的かつ多角的に検討を行いました。

浦添市屋外広告物協議会は、平成30年度から令和2年度まで全10回開催しています。

【平成30年度】 第1回・第2回を開催

【令和元年度】 第3回～第6回を開催

【令和2年度】 第7回～第10回を開催



第7回浦添市屋外広告物検討協議会の様子

平成27～  
29年度

- 学識者及び屋外広告物団体との意見交換、沖縄県との調整
- 市全域の屋外広告物の考え方及び基準(案)の検討
- 沖縄都市モノレール沿線地区の基準(案)の検討

平成30年度

令和元年度  
(平成31年度)

令和2年度

## 浦添市屋外広告物検討協議会の開催 (第1回～第10回)

### 主な協議内容

- 協議会の設立
- 市内の屋外広告物の実態調査
- 基本理念や景観形成の方向性、地区区分等について協議

- 基本理念
- 禁止・許可地域、眺望保全地区の設定
- 禁止地域の基準

- 禁止・許可地域、眺望保全地区の設定
- 各地域の個別基準
- 色彩基準



○浦添市屋外広告物の根本的な考え方

**理念**  
**「心に寄り添う広告景観」**

多様な風景や周囲との調和を保ち、共存することで

地域の魅力向上、活性化を図り、

安全な屋外広告物の設置を誘導することで

安心して歩けるまちなみ形成につなげる

○浦添市屋外広告物の目指す将来像

**将来像**  
**「地域に調和し活力を生み出す広告物」**

地域の特性を理解し調和した広告物が

地域の活力を生み出し

市民の暮らし、訪れる人たちへ安心感を与える役割を担う

魅力あるまちなみを築きたい

## 2-(3). 本市の地区ごとの屋外広告物の方針について

本市の景観まちづくり計画、景観特性及び都市構造等より、景観上重要な軸線や拠点空間を抽出し、土地利用や用途地域の整理等を踏まえ、8地区に分けました。

### 景観特性

自然的景観  
歴史・文化的景観  
くらし景観  
眺望景観

### 都市構造

### 新たな取り組み等

沖縄都市モノレール延長  
西海岸関連道路の開通  
てだこ浦西駅周辺開発事業  
浦添グスク周辺の規制誘導

### 用途地域(都市計画)

### 8地区

浦添グスク・大公園周辺地区

西海岸周辺地区

浦添都市軸

広域都市軸沿線地区

住居専用地区

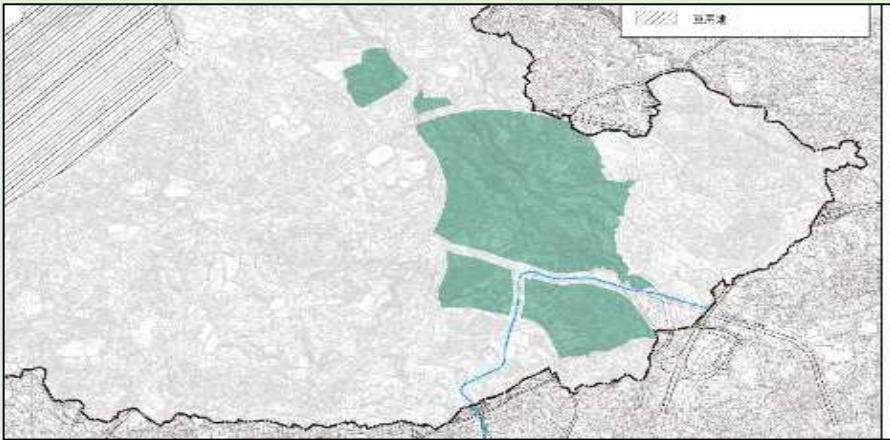
住居地区

工業・流通業務地区

沿道商業地区



### (浦添グスク・大公園周辺地区)



#### 対象地域

浦添グスクから眺望可能な概ね半径1kmの範囲  
浦添グスク及び伊祖グスクを含む市街化調整区域  
第1・2種低層住居専用地域  
第1種中高層住居専用地域  
(国道330号沿線、県道153・241号線沿線、浦添都市軸沿線(西原入口～安波茶)を除く。)

#### 地区の方針

世界遺産の追加登録を目指す浦添グスクへの眺望景観を保全し、想定される緩衝地帯(バッファゾーン)においては、浦添グスクの麓にふさわしい落ち着いたあるまちなみの形成に努めます。

### (西海岸周辺地区)



#### 対象地域

西海岸埋立地区(サンエー浦添西海岸パルコシティ)  
カーミージー周辺地区



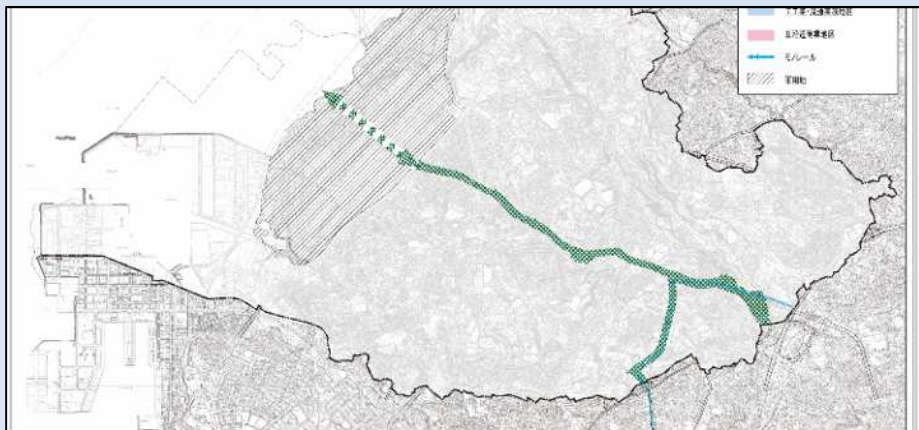
#### 地区の方針

海・空への眺望を保全し、自然環境と調和させることで、新たな顔となるウォーターフロントの創出及び賑わいのある空間の演出に努めます。





### (浦添都市軸)



### 対象地域

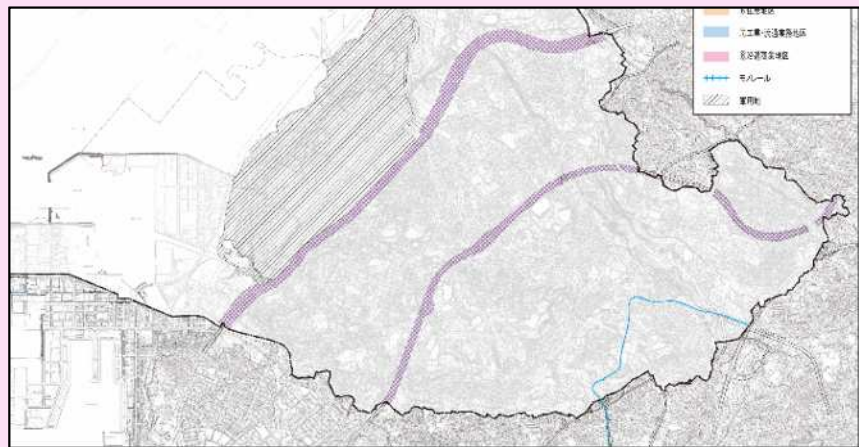
県道浦添西原線沿線(県道浦添西原線沿線 景観地区含む)

沖縄都市モノレール沿線(国際センター線沿線等)

### 地区の方針

浦添市の顔となるシンボルロードでは、浦添都市軸における各地域の特色を活かした賑わい空間の演出に努めます。

### (広域都市軸沿線地区)



#### 対象地域

国道58号沿線  
国道330号沿線

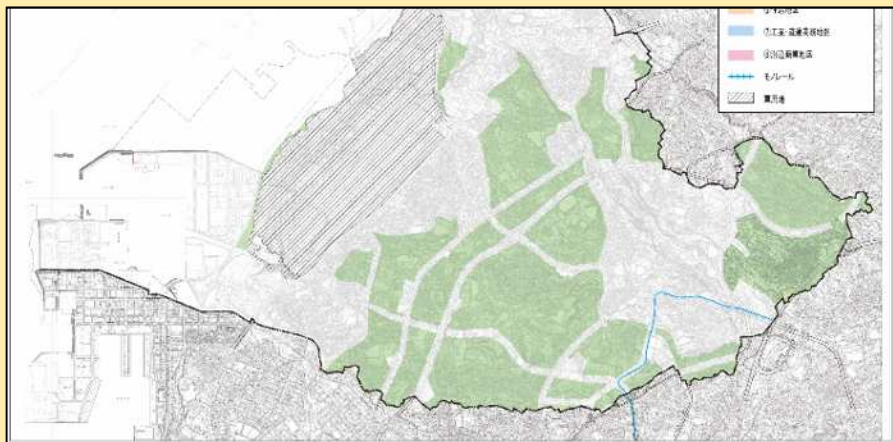
#### 地区の方針

商業及び企業活動の活性化を促すとともに、広域的な連続性や個性を活かした空間の演出に努めます。





### (住居専用地区)



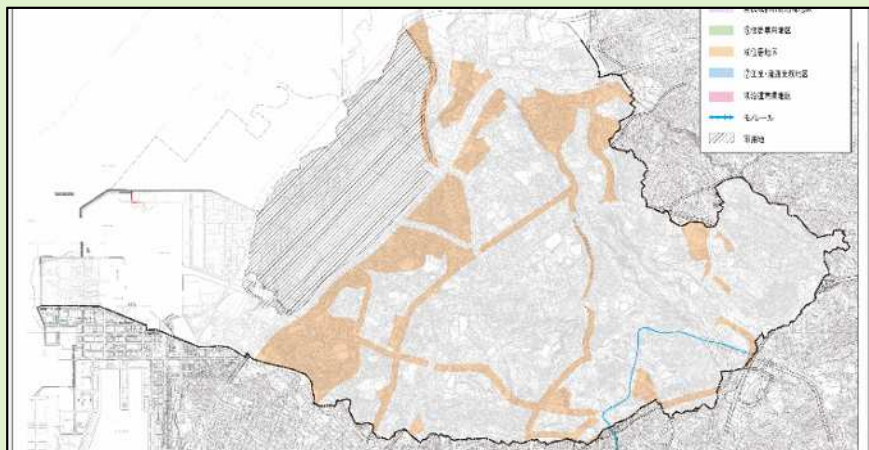
#### 対象地域

第1・2種低層住居専用地域  
第1・2種中高層住居専用地域

#### 地区の方針

閑静な住宅地の良好な住環境を保全する観点し、  
落ち着いたあるまちなみの形成に努めます。

### (住居地区)



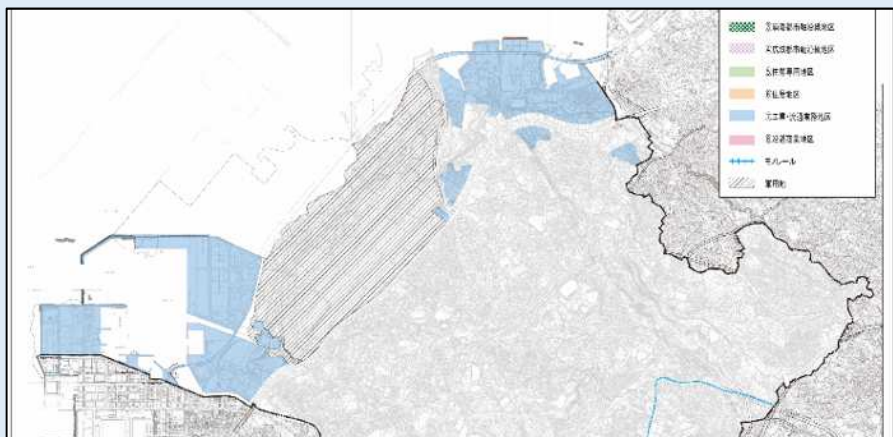
### 対象地域

第1・2種住居地域  
準住居地域

### 地区の方針

良好な住環境を保全し、賑わいの中にも、秩序が  
感じられる空間の演出に努めます。

### (工業・流通業務エリア)



#### 対象地域

準工業地域  
工業地域

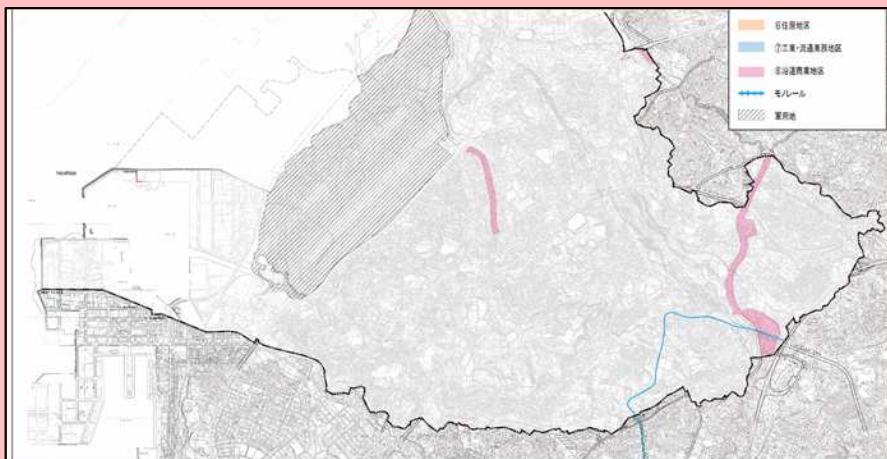
#### 地区の方針

工業・流通施設における生産性及び、就業環境の向上をはかるとともに、まとまりのある空間の演出に努めます。





### (沿道商業地区)



### 対象地域

商業地域(てだこ浦西駅周辺)  
市道サンパーク通り線沿線  
県道241号線沿線

### 地区の方針

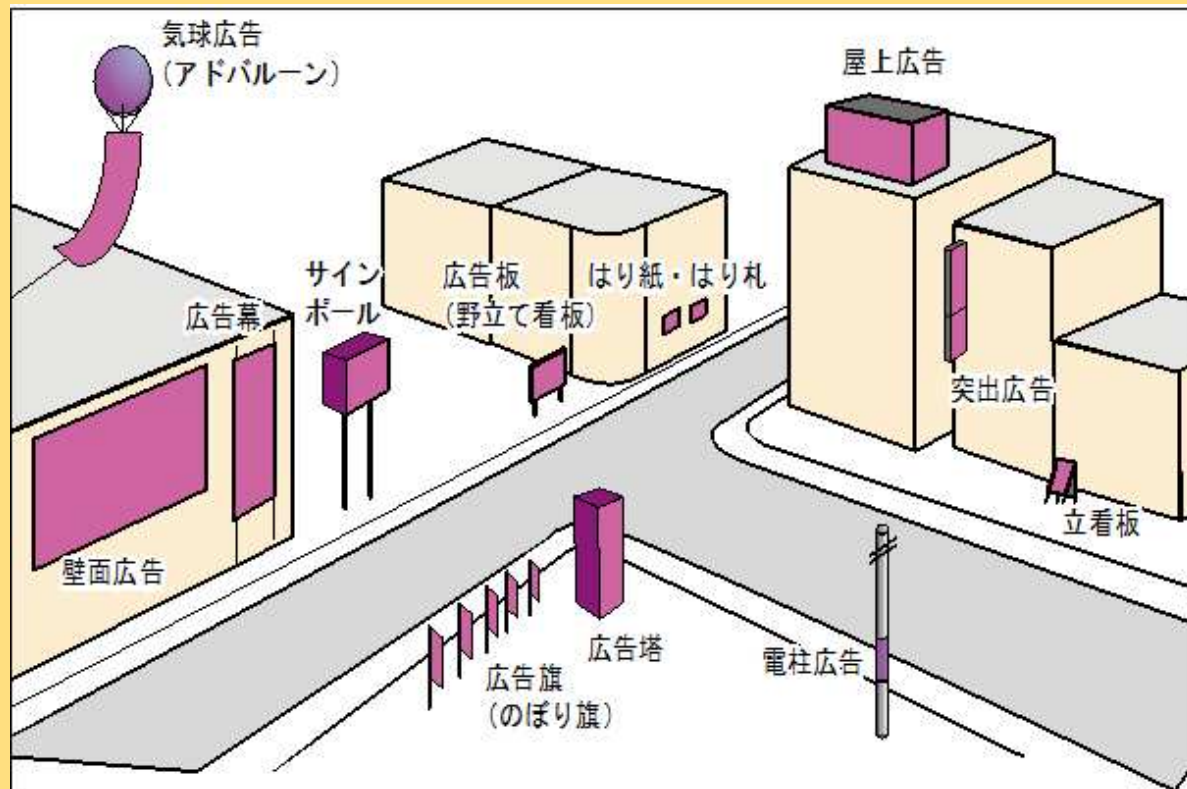
商業活動の活性化及び集客力の向上、隣接する住宅地区に配慮するとともに、賑わいと活力のある空間の演出に努めます。



### ○屋外広告物とは

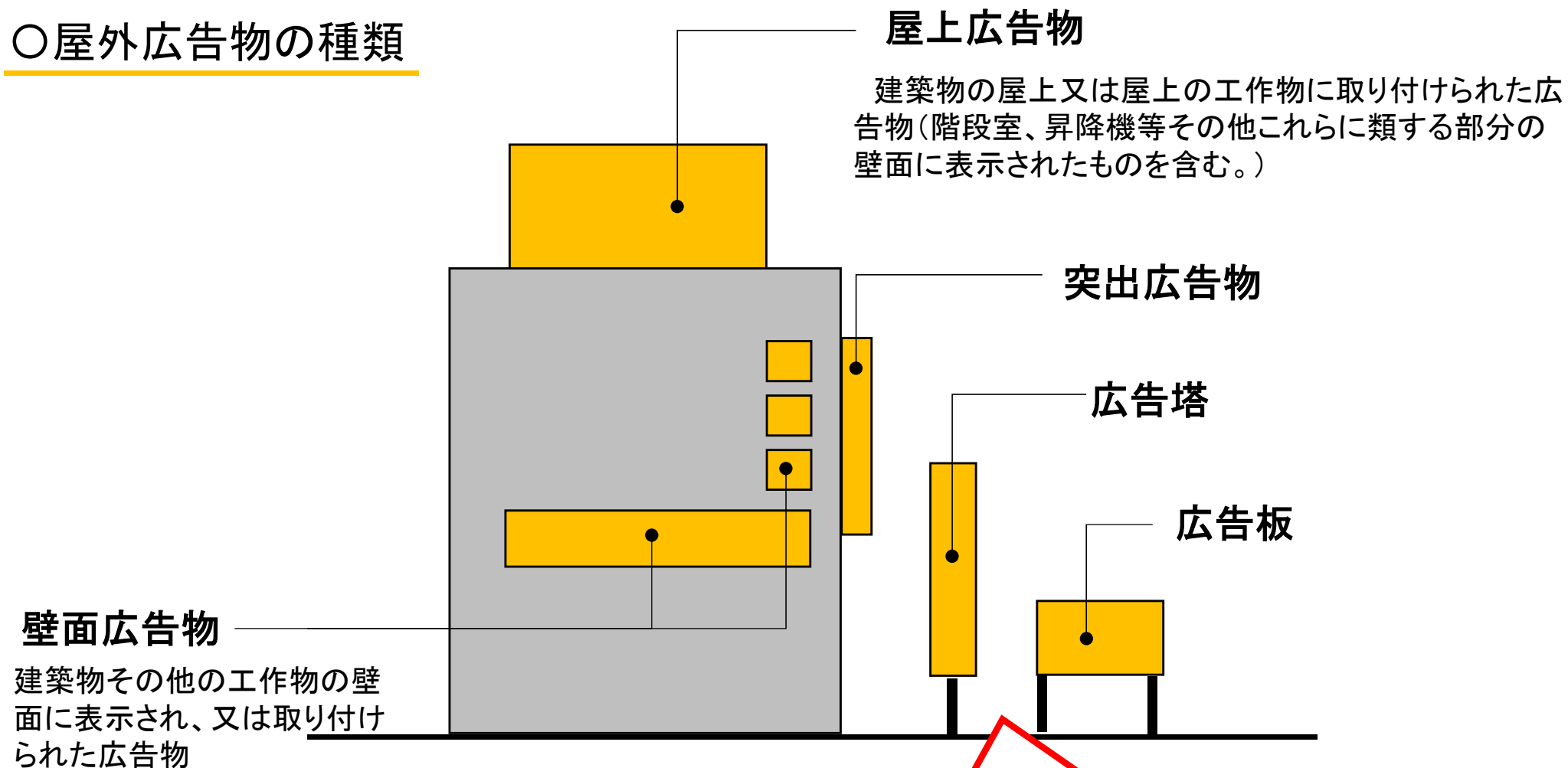
常時又は一定の期間継続して屋外で公衆に表示されるものであって、看板、立看板、はり紙及びはり札並びに広告塔、広告板、建物その他の工作物等に掲出され、又は表示されたもの並びにこれらに類するものをいいます。(屋外広告物法第2条第1項)

営利的な商業広告だけでなく、非営利的なものであっても、常時又は一定の期間継続して屋外で公衆に表示されるものであれば、その表示する内容にかかわらず、屋外広告物ということになります。



看板、立看板、はり紙、はり札、広告塔、広告板等の典型的な「広告」だけでなく、ネオンサイン、アドバルーン、電光掲示(デジタルサイネージ)、プロジェクションマッピングの投影広告物等も含んだ幅広い内容となります。

#### ○屋外広告物の種類



浦添市屋外広告物条例案では、  
広告塔・広告板は  
「地上広告物」として扱います。

浦添市屋外広告物条例にて屋外広告物を規制する地域として、禁止地域、許可地域及び、眺望保全地区を設定します。各地域の概要については、以下の通りです。

### 禁止地域とは

一部適用除外（自家用広告物・管理用広告物等）を除き、広告物を表示し、又は掲出物件を設置できません。つまり、貸広告や一定規模以上の自家用屋外広告物等は、表示及び設置できない地域です。

### 許可地域とは

一部適用除外を除き、許可を受けた場合は、屋外広告物を表示、又は掲出物件を設置することができます。つまり、貸広告であっても基準内であれば、表示できる地域です。

### 眺望保全地区とは

禁止地域及び許可地域に関係なく、眺望点などから見える良好な眺めを阻害する屋外広告物を規制し、良好な眺望景観を保全する地区です。3か所を設定する予定となっており、屋上広告物、壁面広告物、地上広告物について規制を行います。

#### ※注釈

自家用広告物・・・自己の店舗や事業所等又はこれらの敷地に自己の名称や所在地、営業内容等を表示するもの。

管理用広告物・・・敷地及び建設物等に管理者又は所有者が、管理の必要に基づき表示するもの。

#### 禁止地域 について

浦添市屋外広告物条例(案)は、「沖縄県の屋外広告物条例の規定による禁止地域等、禁止物件及び許可地域等の指定」の内容を踏襲します。また、市条例(案)禁止地域は、以下の通りとなります。

- (1) 都市計画法第2章の規定により定められた第一種低層住居専横地域、第二種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、市街化調整区域、及び市長が指定する区域
- (2) 文化財保護法の規定により指定された重要文化財(建造物に限る。)の敷地及びその周辺で市長が指定する範囲内にある地域並びに同法の規定により指定(仮指定を含む)された史跡、名称又は天然記念物の地域
- (3) 沖縄県文化財保護条例の規定により指定された有形文化財(建造物に限る。)又は民俗資料(建造物に限る。)の敷地及びその周辺で市長が指定する範囲内にある地域並びに同条例の規定により指定された史跡、名称又は天然記念物の地域
- (4) 浦添市文化財保護条例の規定により指定された浦添市指定有形文化財(建造物に限る。)の敷地及びその周辺で市長が指定する範囲内にある地域並びに同条例の規定より指定された浦添市指定史跡名勝天然記念物の地域
- (5) 道路又は軌道で市長が指定する区間
- (6) 道路又は軌道に接続する地域で、市長が指定する区域
- (7) 都市公園法による都市公園等の区域
- (8) 河川、海浜、山岳及びこれらの付近の地域で、市長が指定する区域
- (9) 港湾、駅前広場及びこれらの付近の地域で市長が指定する区域
- (10) 官公署、学校、図書館、公会堂、公民館、博物館、美術館、体育館及び病院の敷地
- (11) 古墳、墓地及びこれらの周囲の敷地で、市長が指定する区域
- (12) 社寺、教会、火葬場の健三睦及びその境域で市長が指定する区域
- (13) 景観計画に定めた景観重点地区で市長が指定する区域
- (14) 各号に掲げるもののほか市長が必要と認めて指定する区域

#### 許可地域 について

許可地域とは、上記禁止地域を除いた地域となります。

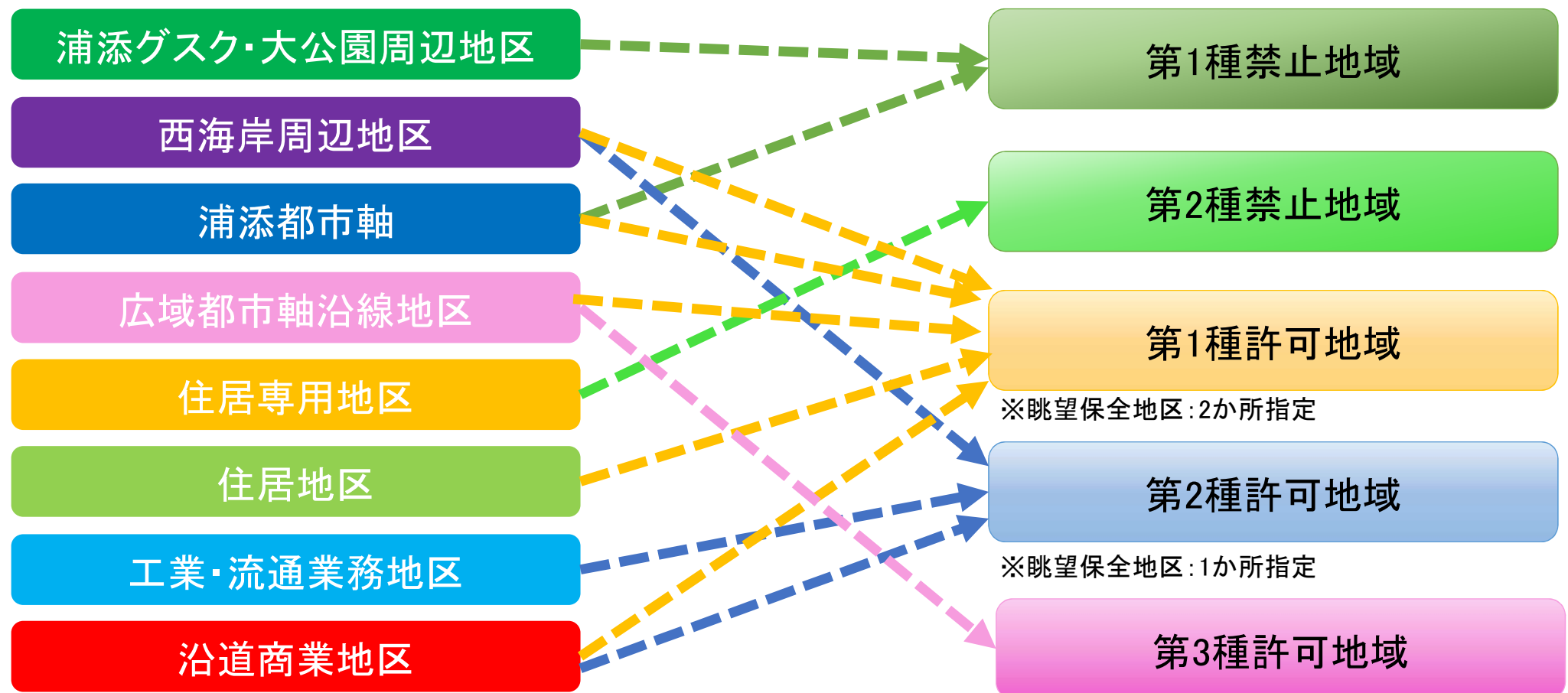


### 3-(2). 禁止地域・許可地域について

本市域において、8つの地区の方針を踏まえ、禁止地域を2区域、許可地域を3区域に指定します。（牧港補給基地キャンプキンザー地内は除く。）

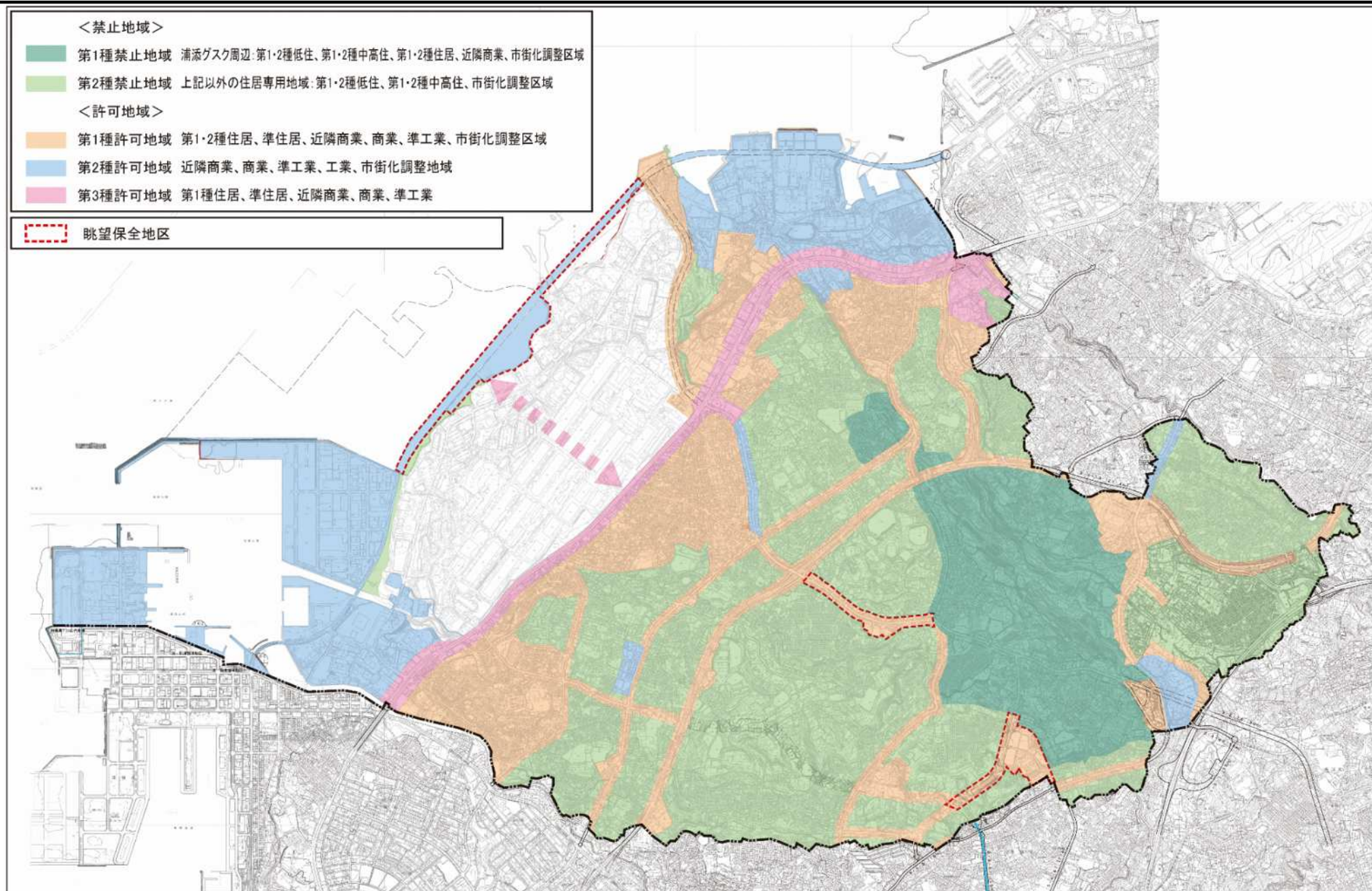
また、眺望保全地区は、第1種許可地域において国際センター線周辺及び県道浦添西原線周辺の2か所、第2種許可地域において臨港道路浦添線周辺の1か所を指定します。

8地区の方針と禁止・許可地域の関係図は、以下の通りです。



### 3-(2). 禁止地域・許可地域について

#### 禁止地域・許可地域・眺望保全地区の地域地区区分図





#### 共通基準 について

禁止地域や許可地域、眺望保全地区及び広告物の種類の区別なく、全ての広告物が以下の基準に適合しなければいけません。ただし、地域別の基準において特別な基準がある場合は、その限りではありません。

#### (1) 良好な景観形成又は風致の維持に関するもの

- ア. 広告物等の位置、形状、大きさ、材料、色彩及び意匠等が周囲の景観又は環境と調和していること。
- イ. 広告物等の大きさは、効果の限度において最小限にとどめること。
- ウ. 照明を伴うものにあつては、照明の光及び照明器具自体が周囲の景観又は風致を害しないこと。
- エ. 電光表示広告物等及びその他可変式照明（ネオン、LEDランプ、白熱電球、蛍光灯等による光源の並びに光の明滅及び照射方向の運動を伴う照明をいう。）にあつては、周囲の景観に影響が及ぼさないよう明るさを適切に管理し、その表示及び点滅の速度は緩やかなものとする事。
- オ. 広告物等を表示しない裏面、側面、脚部等の部分についても、良好な景観の形成、風致の維持に配慮されたものであること。

#### (2) 公衆に対する危害防止に関する事

- ア. 広告物の材質は、腐食、腐朽又は破損しにくいものを使用し、かつ、その構造及び設置方法は、倒壊、落下等によって公衆に危害を及ぼす恐れのないものであること。
- イ. 広告物等は、交通標識及び交通信号の類と混同し、若しくはこれらを遮蔽し、又は幻惑させる等により道路交通に影響を与えないものであること。
- ウ. 道路法、建築基準法その他の法令の適用を受ける広告物等は、これらの法令の規定に適合するものであること。

# 3-(4). 各地域の基準について

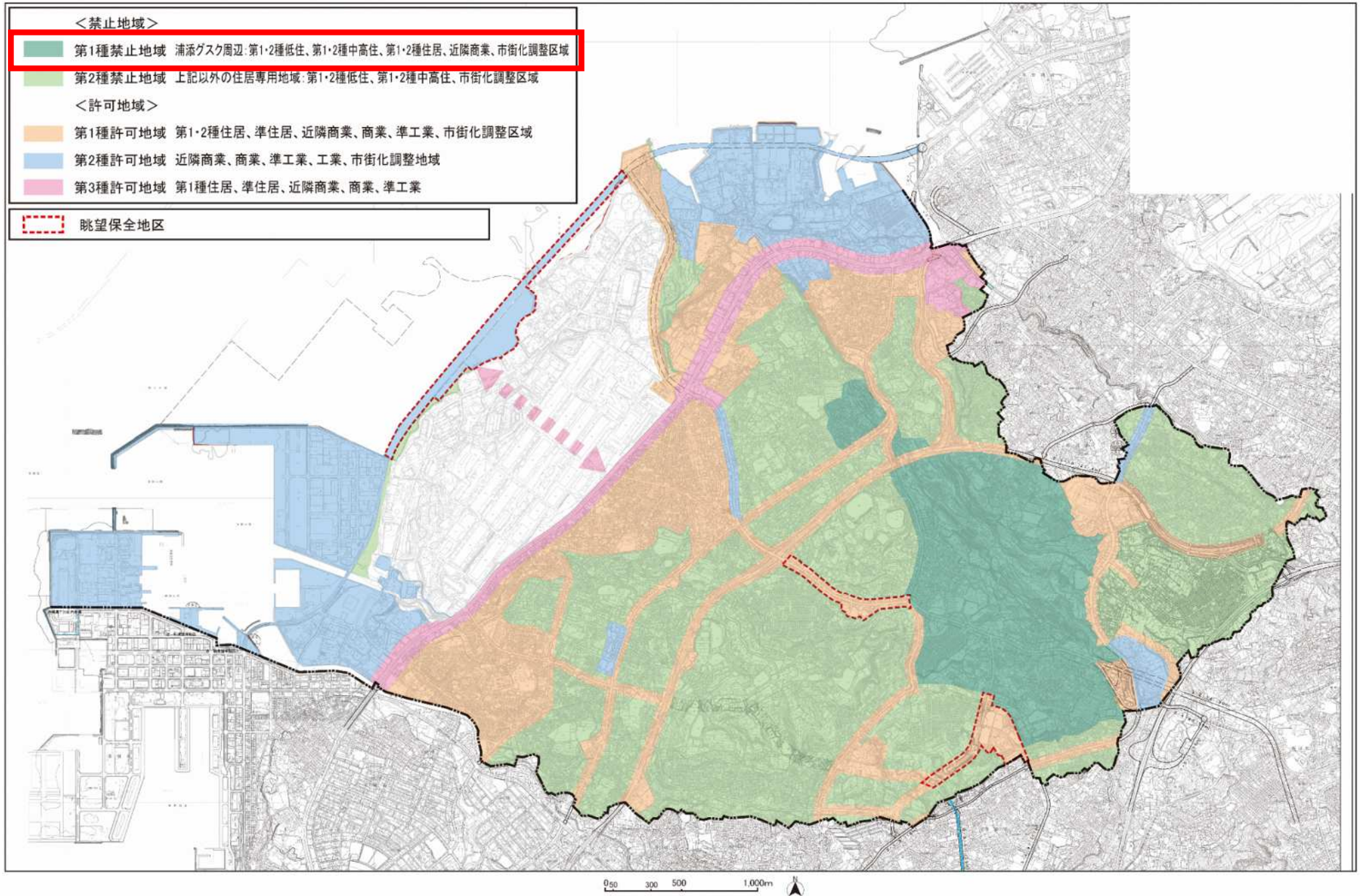


## ○禁止地域 市基準案及び沖縄県基準

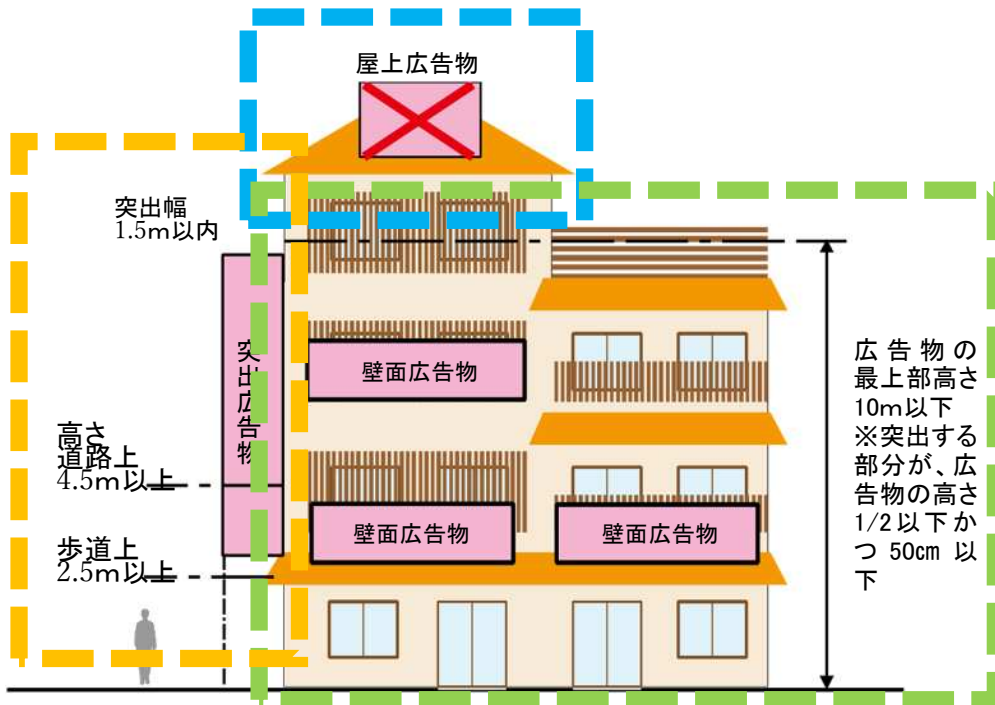
地区区分			浦添市の基準（案）		沖縄県の基準（現行基準）
			第1種禁止地域	第2種禁止地域	禁止地域（住居系地域）
対象			浦添グスク・大公園周辺：市街化調整区域、第1・2種低層住居専用地域、第1・2種中高層住居専用地域、第1・2種住居地域（景観地区、高度地区、沖縄都市モノレール沿線地域 等）	左記以外の第1・2種低層住居専用地域及び第1・2種中高層住居専用地域	第1・2種低層住居地域、 第1・2種中高層住居地域、
一般広告物			設置・表示不可	設置・表示不可	設置・表示不可（×）
総量規制			基準なし	基準なし	総量規制、1事業所等につき30㎡以下 （1件であれば20㎡以下）
自 家 用 広 告 物	●屋上広告物	面積	設置・表示不可（×） ※但し、高架水槽に表示する5㎡以下の自家用広告物(建築物名称)は除く。 高架水槽に表示する自家用広告物(建物名称)は、電光表示広告物ではないこと。	1面20㎡以下	1面30㎡以下
		高さ		・ 3.5m以下、かつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/4 以下 ・ 建築物 1 棟につき原則 1 基 ・ 建築物の壁面の垂直面を超えて、外側に突き出していないこと	高さは10m以下、かつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/3以下
		個数			建築物 1 棟につき原則 1 基
	●壁面広告	面 積	①表示面積は、同一壁面1/4以下、かつ20㎡以下 ②壁面の外郭線からは突出しないこと。 ※但し以下の条件を満たす場合は、壁面の上端から突出することができる。 ・ 広告物の最上部が地上10m以下で、上部へ突出する部分が広告物の高さの1/2以下、かつ、50cm以下 ・ 電光表示広告は不可	①表示面積は、同一壁面1/4以下、かつ20㎡以下 ②壁面の外郭線からは突出しないこと。 ※但し以下の条件を満たす場合は、壁面の上端から突出することができる。 ・ 広告物の最上部が地上10m以下で、上部へ突出する部分が広告物の高さの1/2以下、かつ、50cm以下 ・ 電光表示広告は不可	当該壁面面積の1/3以下かつ30㎡以下
		個 数			1壁面において同一内容の広告物等の表示は2個以下
	●突出広告	面 積	・ 1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下) 壁面を超えない高さ、かつ広告物の下端:歩道上2.5m 以上、道路上4.5m 以上	・ 1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下) 壁面を超えない高さ、かつ広告物の下端:歩道上2.5m 以上、道路上4.5m 以上	1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下) 壁面を超えない高さ、かつ広告物の下端:歩道上2.5m 以上、道路上4.5m 以上
		高 さ			
		突出幅			
	●地上広告物 野立広告 広告板	面 積	・ 表示面積の合計は、1 面10㎡以下かつ合計20㎡以下(1基あたり) ・ 設置個数は1基以下 (管理広告物は除く)	・ 表示面積の合計は、1 面10㎡以下かつ合計20㎡以下(1基あたり) ・ 設置個数は1基以下 (管理広告物は除く)	表示面積30㎡以下
		高 さ			高さ5m以下、市街地部分を除き間隔5m以上
	●地上広告物 広告塔・ サインポール	面 積	(管理広告物は除く)	(管理広告物は除く)	表示面積30㎡以下
		高 さ			・ 10m以下（上端）
●電光表示広告物		表示面積	・ 1面3㎡以下、かつ合計6㎡以下	・ 1面3㎡以下、かつ合計6㎡以下	(基準なし)



### 3-(4). 各地域の基準について(第1種禁止地域)



## ○第1種禁止地域の基準

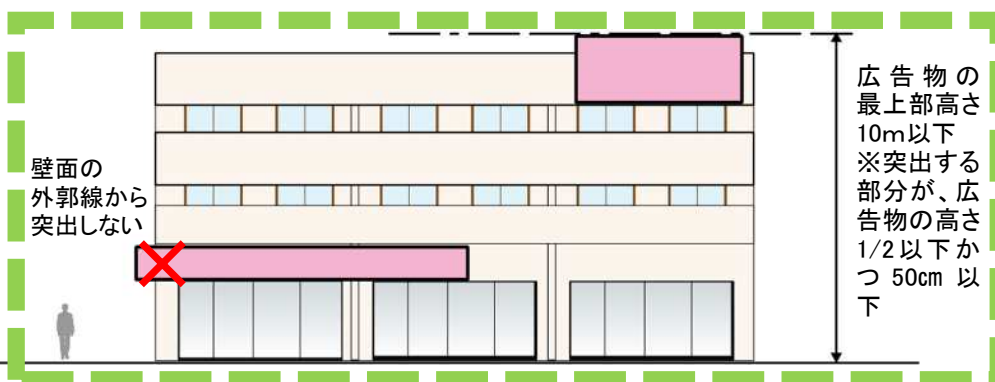


### 【屋上広告物】

- ・設置不可
- ・ただし、高架水槽に表示する5㎡以下の自家用広告物(建物名称)は除く
- ・高架水槽に表示する自家用広告物(建物名称)は電光表示広告物でないこと

### 【壁面広告物】

- ・一壁面における表示面積の合計は、同一壁面積の1/4以下かつ20㎡以下
- ・壁面の外郭か線から突出しないこと
- ※但し以下の条件を満たす場合は、壁面の上端から突出することができる
- ・広告物の最上部が地上10m以下で、上部へ突出する部分が広告物の高さの1/2以下、かつ、50cm以下
- ・電光表示広告物ではないこと



### 【突出広告物】

- ・1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下)
- ・突出幅は、壁面から1.5m以内(路端から1m以内)
- ・道路面から広告物の下端までの高さは、歩道上は2.5m以上、道路上は4.5m以上
- ・壁面の上端を超えない
- ・電光表示広告物でないこと

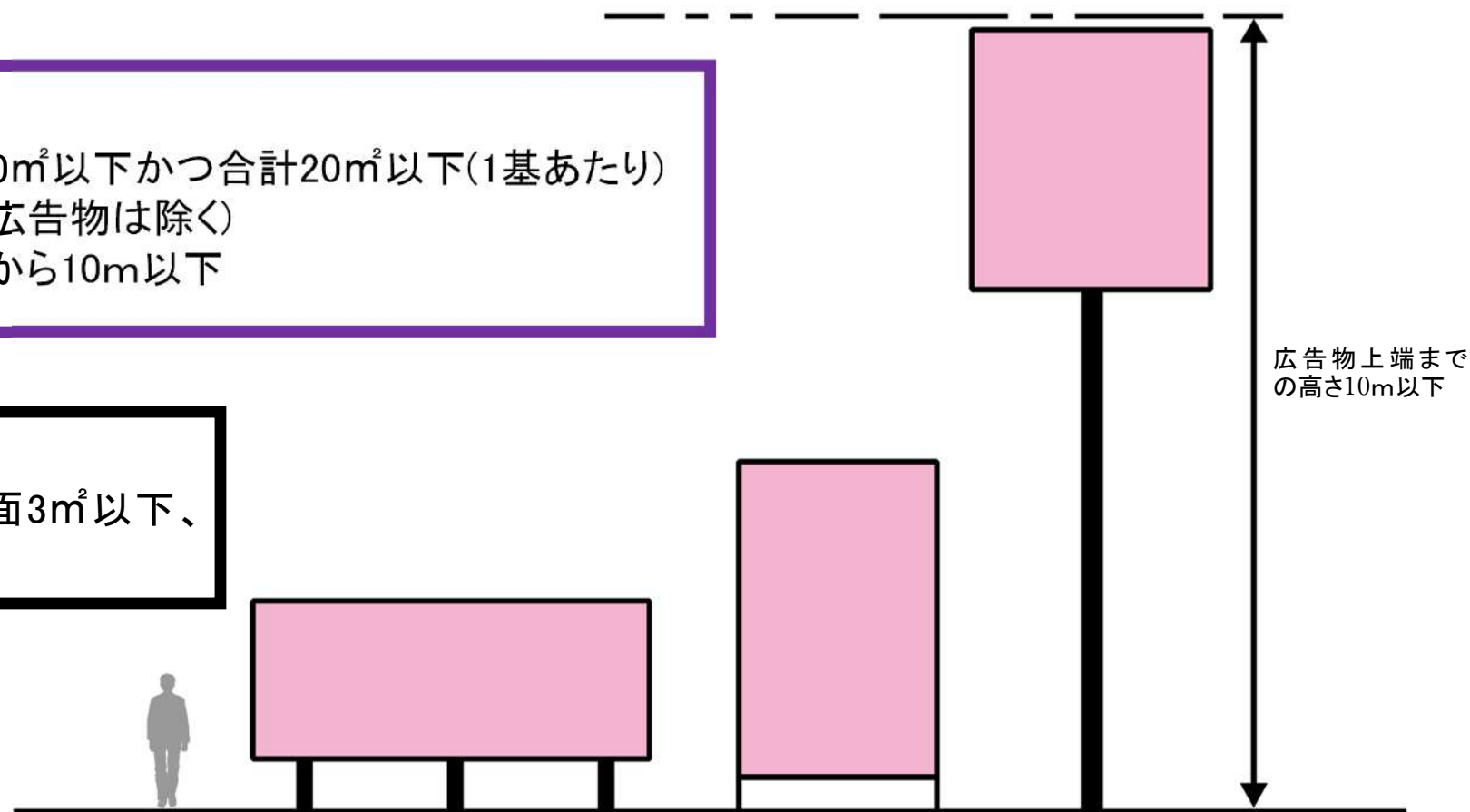
## ○第1種禁止地域の基準

### 【地上広告物】

- ・表示面積の合計は、1面 $10\text{m}^2$ 以下かつ合計 $20\text{m}^2$ 以下(1基あたり)
- ・設置個数は1基以下(管理広告物は除く)
- ・広告物上端の高さは地上から $10\text{m}$ 以下

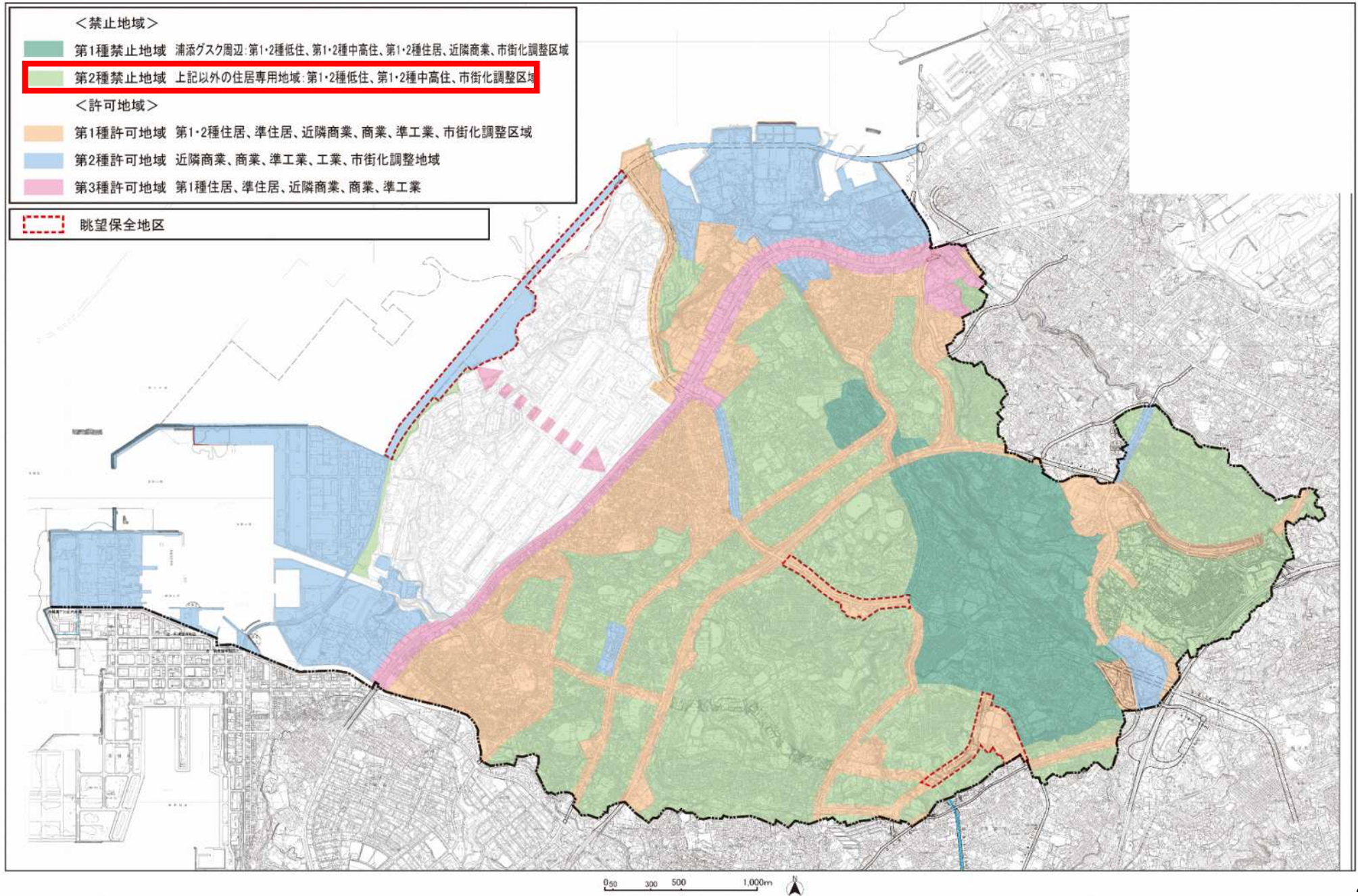
### 【電光表示広告物】

- ・広告物の表示面積は、1面 $3\text{m}^2$ 以下、かつ合計 $6\text{m}^2$ 以下





### 3-(4). 各地域の基準について(第2種禁止地域)





## ○第2種禁止地域の基準

### 【屋上広告物】

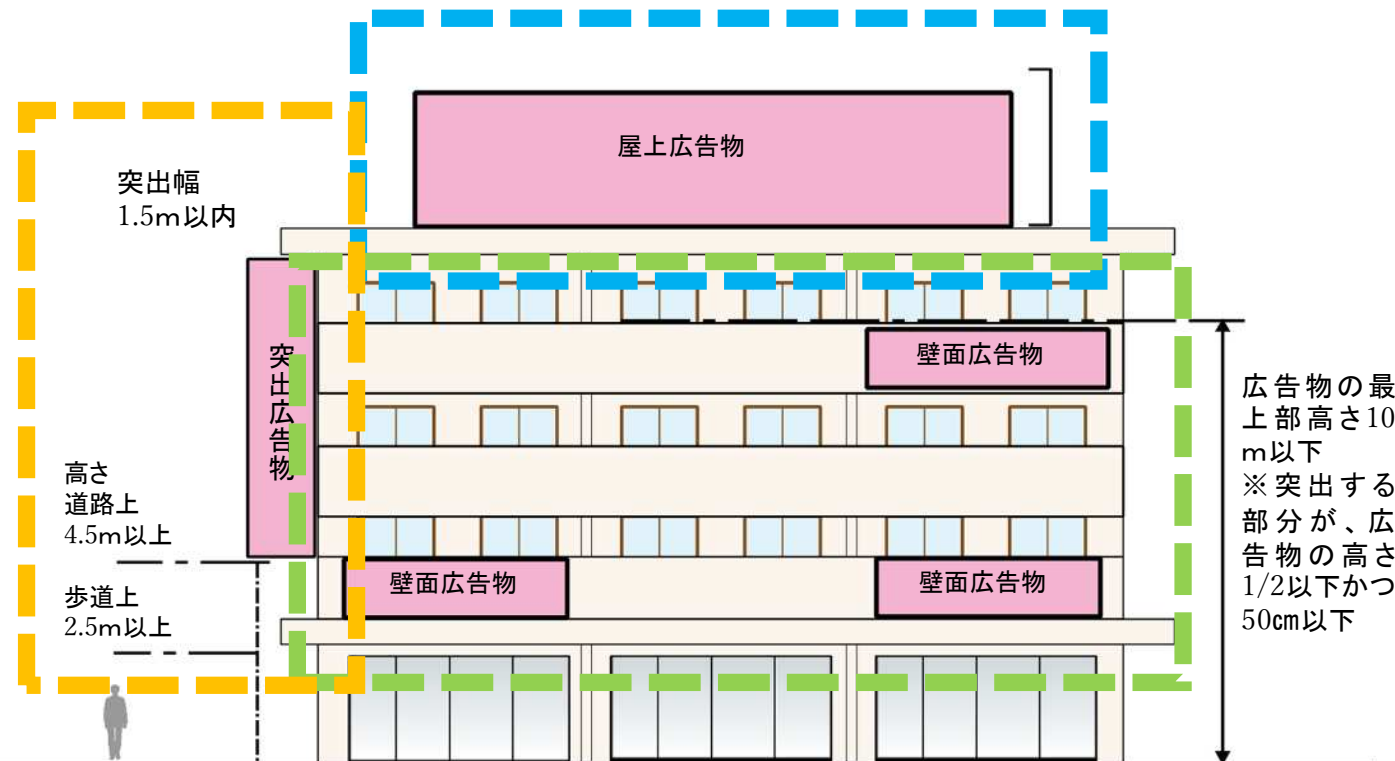
- ・広告物の表示面積は1面20㎡以下
- ・広告物の高さは3.5mかつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/4 以下
- ・建築物1棟につき原則1基

### 【壁面広告物】

- ・一壁面における表示面積の合計は、同一壁面積の1/4以下かつ20㎡以下
- ・壁面の外郭線からは突出しないこと。  
※但し以下の条件を満たす場合は、壁面の上端から突出することができる
- ・広告物の最上部が地上10m以下で、上部へ突出する部分が広告物の高さの1/2以下、かつ、50cm以下
- ・電光表示広告物ではないこと

### 【突出広告物】

- ・1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下  
(1面10㎡以下)
- ・突出幅は、壁面から1.5m以内(路端から1m以内)
- ・道路面から広告物の下端までの高さは、  
歩道上は2.5m以上、道路上は4.5m以上
- ・壁面の上端を超えない
- ・電光表示広告物でないこと



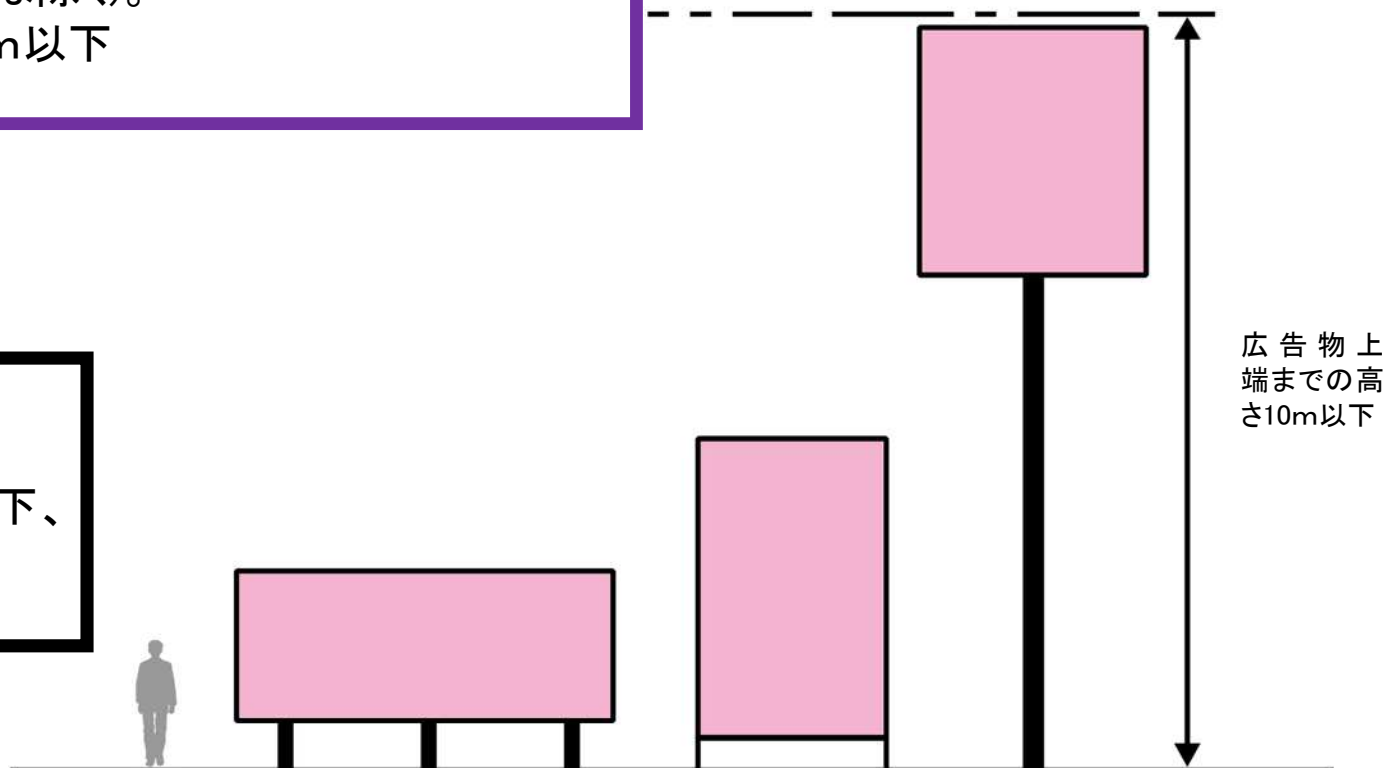
## ○第2種禁止地域の基準

### 【地上広告物】

- ・表示面積の合計は、1面 $10\text{m}^2$ 以下かつ合計 $20\text{m}^2$ 以下(1基あたり)
- ・設置個数は1基以下(管理広告物は除く)。
- ・広告物上端の高さは地上から $10\text{m}$ 以下

### 【電光表示広告物】

- ・広告物の表示面積は、1面 $3\text{m}^2$ 以下、かつ合計 $6\text{m}^2$ 以下



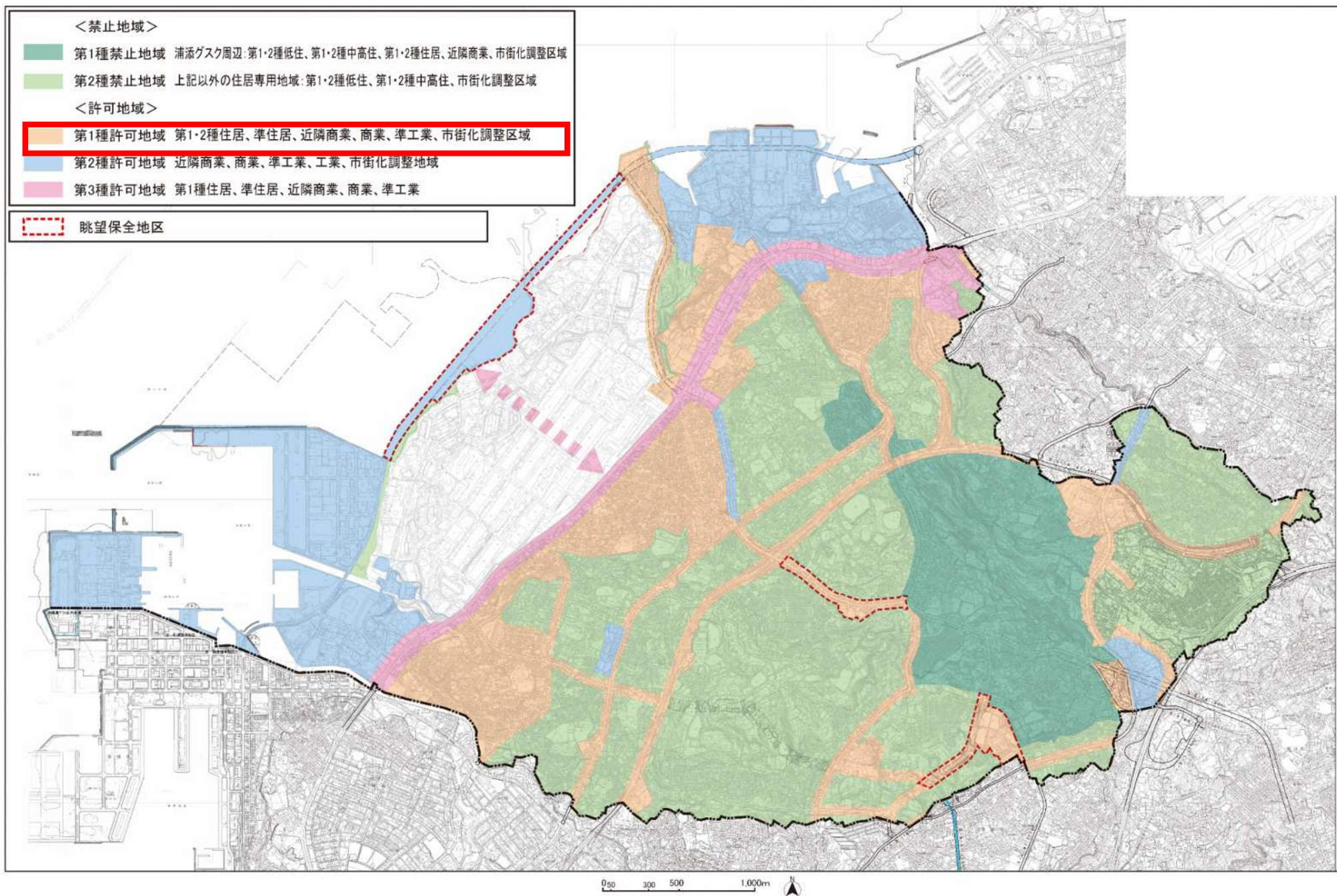
3-(4). 各地域の基準について

〇許可地域 市基準案及び沖縄県基準

地区区分			浦添市の基準（案）				沖縄県の基準（現行基準）		
			第1種許可地域（住居）	眺望保全地区（第1種許可地域）	第2種許可地域(商業・工業)	眺望保全地区（第2種許可地域）	第3種許可地域（商業）	住居系地域	商工系地域
対象			第1・2種住居地域、準住居地域（国道330号沿線、サンエー経塚シティ）、近隣商業地域（県道241号線、県道浦添西原線沿線地域(大平インターチェンジ～屋富祖大通り)）、準工業地域、市街化調整区域（県道38号線沿線）	第1・2種住居地域、近隣商業地域（浦添市前田地内・市道国際センター線沿線）	商業地域(宮城地内) 準工業地域、工業地域 近隣商業地域(サンパーク通り沿線、県道241号線、てだこ浦西駅周辺) 市街化調整区域（FM沖縄周辺）	商業地域(西海岸埋立地) 第2種中高層住居専用地域（浦添臨港地区）	近隣商業地域、商業地域、準住居地域（国道58号及び県道214号沿線の一部）、 第一種住居地域(牧港地内)	第1・2種住居地域、準住居地域	近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域、準住居地域
一般広告物			設置・表示可	設置・表示可	設置・表示可	設置・表示可	設置・表示可	設置・表示可	設置・表示可
総量規制			基準なし	基準なし	基準なし	基準なし	基準なし	基準なし	基準なし
自家用 広告物	●屋上広告物	面積	1面30㎡以下	設置・表示不可	1面50㎡以下	設置・表示不可	1面80㎡以下(合計200㎡以下)	1面30㎡以下	1面50㎡以下
		高さ	・5.0m以下、かつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/3以下		・5.0m以下、かつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/3以下		・10.0m以下、かつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/3以下	高さは10m以下、かつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/3以下	高さは20m以下、かつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/2以下
		個数	・建築物1棟につき原則1基		・建築物1棟につき原則1基		・建築物1棟につき原則1基	建築物1棟につき原則1基	建築物1棟につき原則1基
	●壁面広告	面 積	・1壁面30㎡以下かつ当該壁面面積の1/3以下	①1壁面30㎡以下かつ当該壁面面積の1/3以下 ②壁面の外郭線からは突出しないこと。 ※但し以下の条件を満たす場合は、壁面の上端から突出することができる。 ・広告物の最上部が地上10m以下で、上部へ突出する部分が広告物の高さの1/2以下、かつ、50cm以下 ・電光表示広告物ではないこと	・1壁面50㎡以下かつ当該壁面面積の1/3以下	・1壁面50㎡以下かつ当該壁面面積の1/3以下	・1壁面70㎡以下かつ当該壁面面積の1/2以下	当該壁面面積の1/3以下かつ30㎡以下	当該壁面面積の1/2以下かつ50㎡以下
		個 数	・1壁面において同一内容の広告物等の表示は1個以下	・1壁面において同一内容の広告物等の表示は2個以下	・1壁面において同一内容の広告物等の表示は2個以下	・1壁面において同一内容の広告物等の表示は2個以下	1壁面において同一内容の広告物等の表示は2個以下	1壁面において同一内容の広告物等の表示は2個以下	
	●突出広告	面 積	・1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下)	・1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下)	・1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下)	・1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下)	1事業所等における表示面積の合計が30㎡以下(1面15㎡以下)	1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下)	1事業所等における表示面積の合計が40㎡以下(1面20㎡以下)
		高 さ	・壁面を超えない高さ、かつ広告物の下端：歩道上2.5m以上、道路上4.5m以上	・壁面を超えない高さ、かつ広告物の下端：歩道上2.5m以上、道路上4.5m以上 ・電光表示広告区物ではないこと	・壁面を超えない高さ、かつ広告物の下端：歩道上2.5m以上、道路上4.5m以上	・壁面を超えない高さ、かつ広告物の下端：歩道上2.5m以上、道路上4.5m以上 ・電光表示広告区物ではないこと	壁面を超えない高さ、かつ広告物の下端：歩道上2.5m以上、道路上4.5m以上	壁面を超えない高さ、かつ広告物の下端：歩道上2.5m以上、道路上4.5m以上	壁面を超えない高さ、かつ広告物の下端：歩道上2.5m以上、道路上4.5m以上
		突出幅	突出幅1.5m以内（路端から1m以内）	突出幅1.5m以内（路端から1m以内）	突出幅1.5m以内（路端から1m以内）	突出幅1.5m以内（路端から1m以内）	突出幅1.5m以内（路端から1m以内）	突出幅1.5m以内（路端から1m以内）	突出幅1.5m以内（路端から1m以内）
	●地上広告物 野立広告 広告板	面 積	・表示面積の合計は、1面15㎡以下かつ合計30㎡以下(1基あたり)	・表示面積の合計は、1面15㎡以下かつ合計30㎡以下(1基あたり)	・表示面積の合計は、1面15㎡以下かつ合計30㎡以下(1基あたり)	・表示面積の合計は、1面15㎡以下かつ合計30㎡以下(1基あたり)	・表示面積の合計は1面30㎡以下かつ、合計60㎡以下(1基あたり)	表示面積30㎡以下	表示面積30㎡以下
		高 さ	・設置個数は4基以下 (管理広告物は除く)	・設置個数は1基以下 (管理広告物は除く)	・設置個数は4基以下 (管理広告物は除く)	・設置個数は1基以下 (管理広告物は除く)	・設置個数は4基以下 (管理広告物は除く)	高さ5m以下、市街地部分を除き間隔5m以上	高さ5m以下、市街地部分を除き間隔5m以上
	●地上広告物 広告塔・ サインポール	面 積						表示面積30㎡以下	表示面積30㎡以下
		高 さ	・13m以下（上端）	●国際センター線 ・10m以下（上端） ●県道浦添西原線 ・13m以下(上端)	・15m以下（上端）	・5m以下（上端）	・15m以下（上端）	高さ10m以下、 間隔15m以上	高さ15m以下、 間隔15m以上
●電光表示広告物		表示面積	・表示面積合計：18㎡以下	・1面3㎡以下、かつ合計6㎡以下	・表示面積合計：18㎡以下	・表示面積合計：18㎡以下	・表示面積合計：30㎡以下 ・設置個数は、2基まで	(基準なし)	(基準なし)



### 3-(4). 各地域の基準について(第1種許可地域)





## ○第1種許可地域の基準

### 【屋上広告物】

- ・広告物の表示面積は1面30㎡以下
- ・広告物の高さは5.0mかつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/3以下
- ・建築物1棟につき原則1基

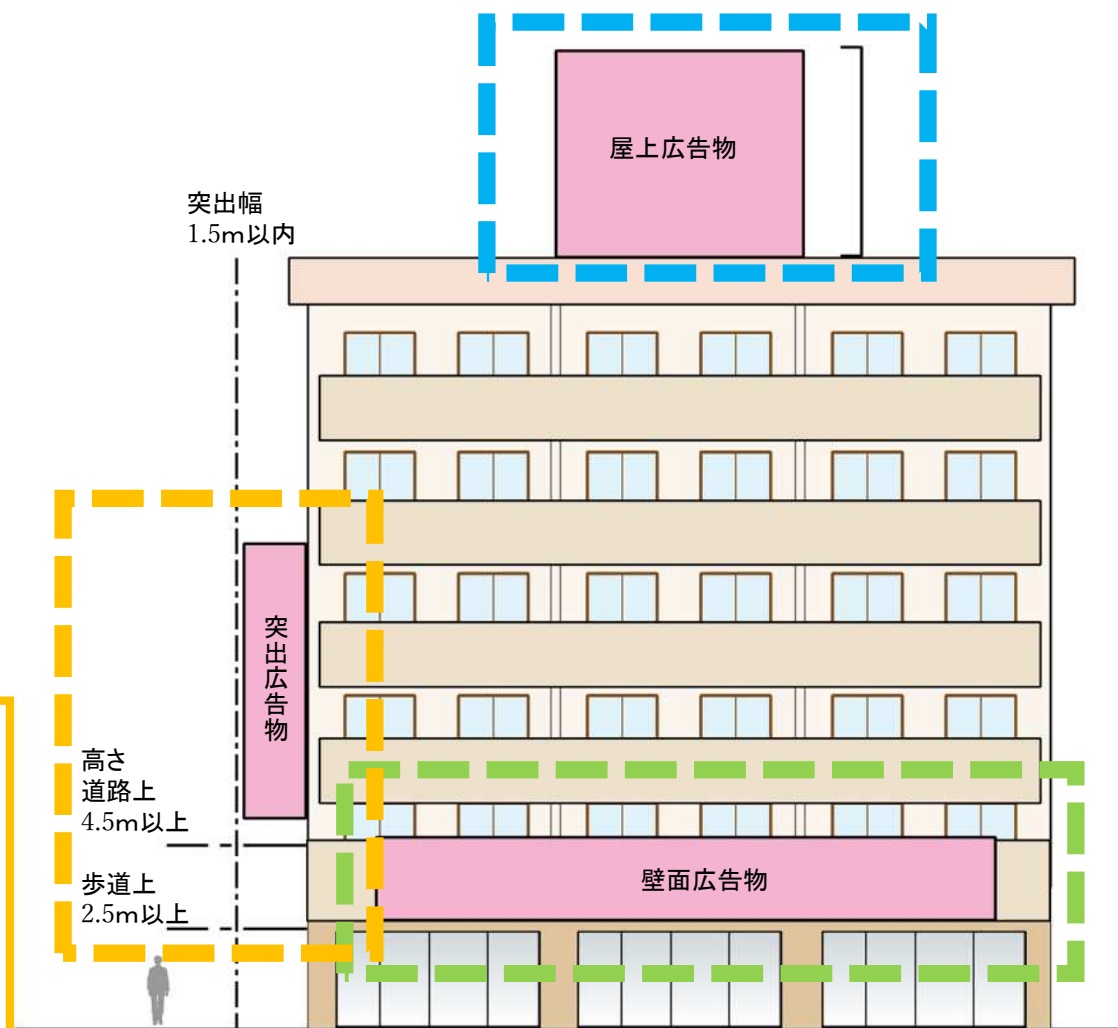
### 【壁面広告物】

- ・一壁面における表示面積の合計は、同一壁面積の1/3以下かつ30㎡以下
- ・1壁面において同一内容の広告物等の表示は1個以下

### 【突出広告物】

- ・1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下)
- ・突出幅は、壁面から1.5m以内(路端から1m以内)
- ・道路面から広告物の下端までの高さは、歩道上は2.5m以上、道路上は4.5m以上
- ・壁面の上端を超えない

## ○自家用・一般広告物設置可



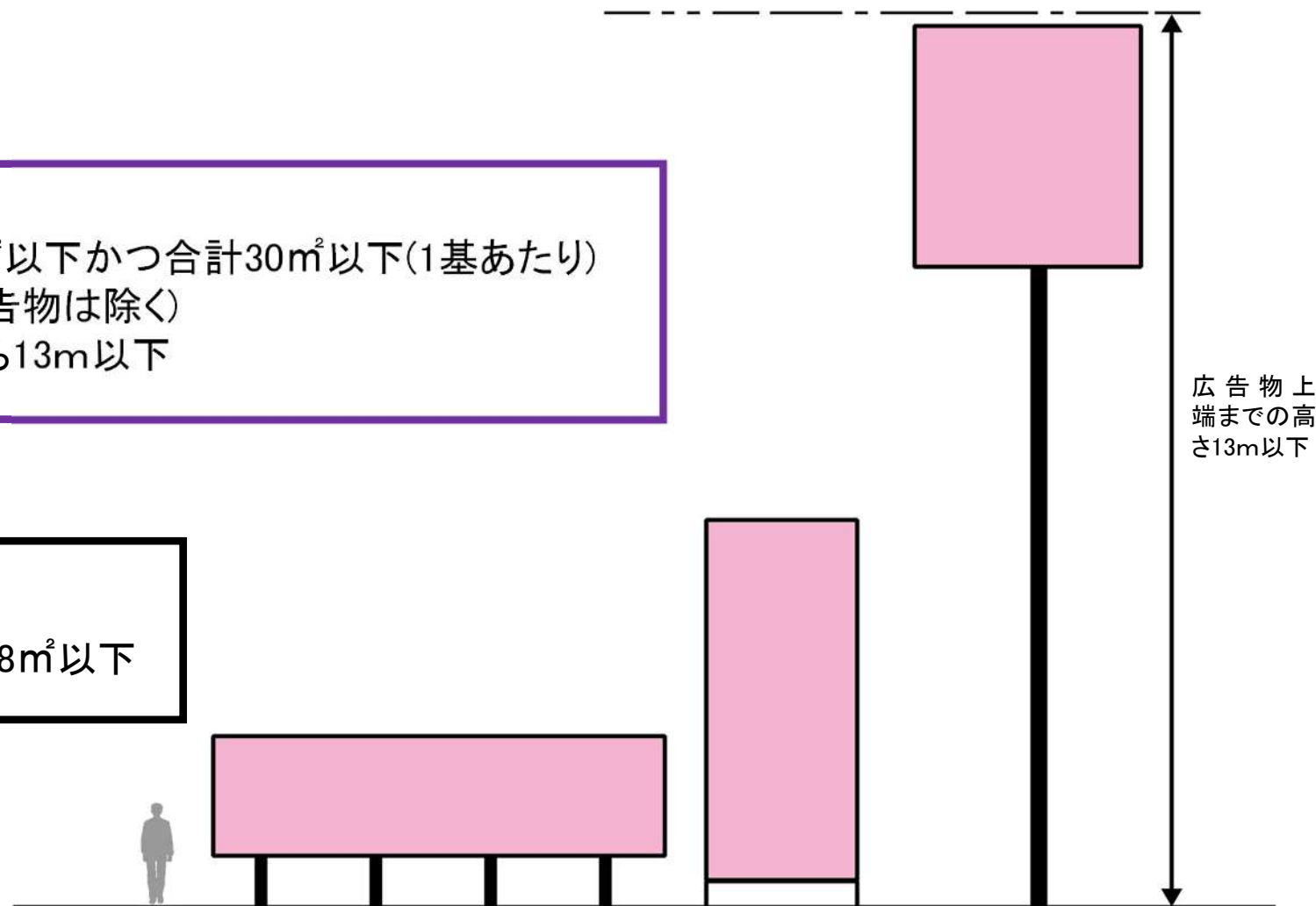
## ○第1種許可地域の基準

### 【地上広告物】

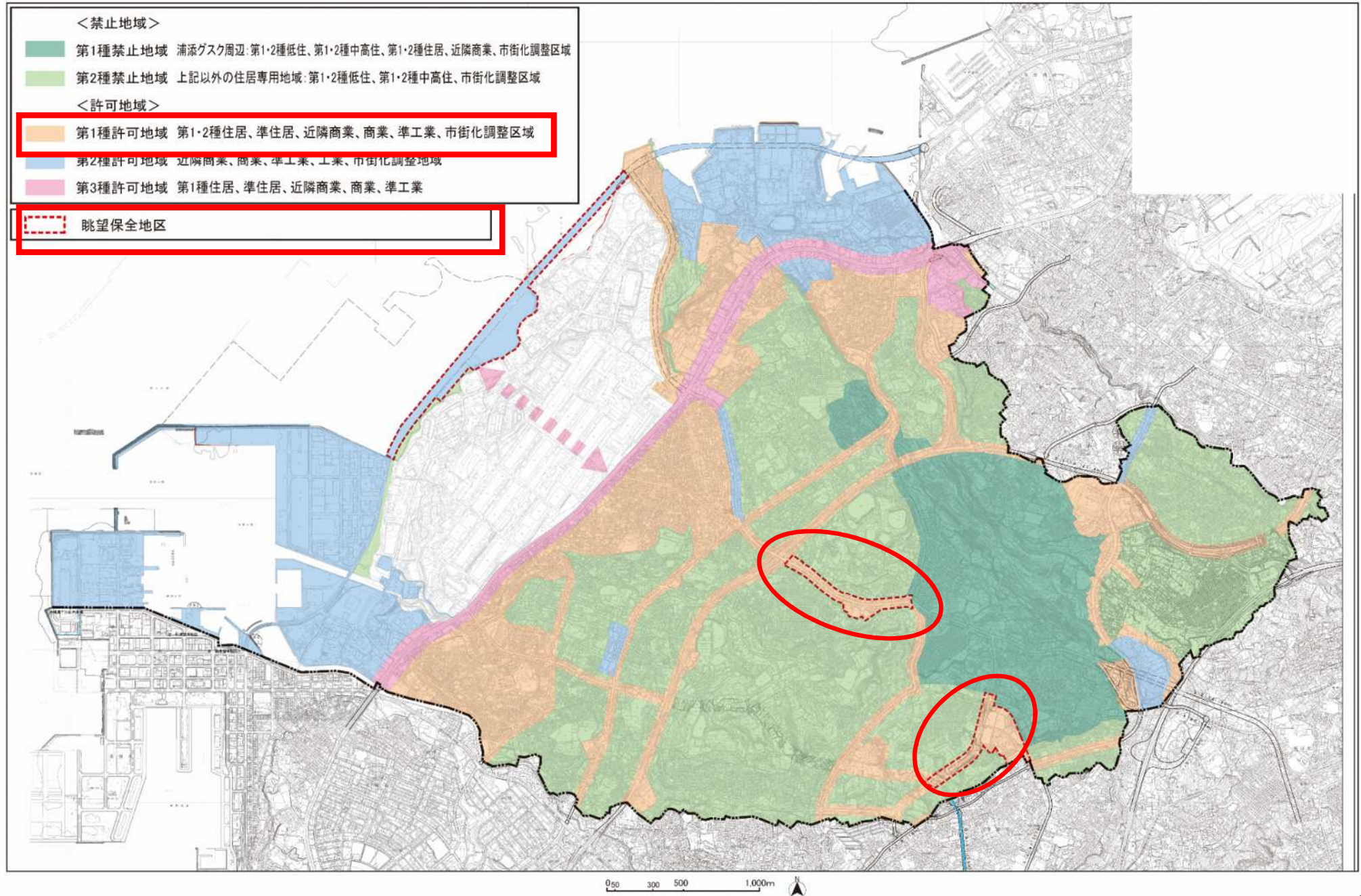
- ・表示面積の合計は、1面 $15\text{m}^2$ 以下かつ合計 $30\text{m}^2$ 以下(1基あたり)
- ・設置個数は4基以下(管理広告物は除く)
- ・広告物上端の高さは地上から $13\text{m}$ 以下

### 【電光表示広告物】

- ・広告物の表示面積は、合計 $18\text{m}^2$ 以下



### 3-(4). 各地域の基準について(第1種許可地域・眺望保全地区)





## ○眺望保全地区(第1種許可地域)の基準

### 【壁面広告物】

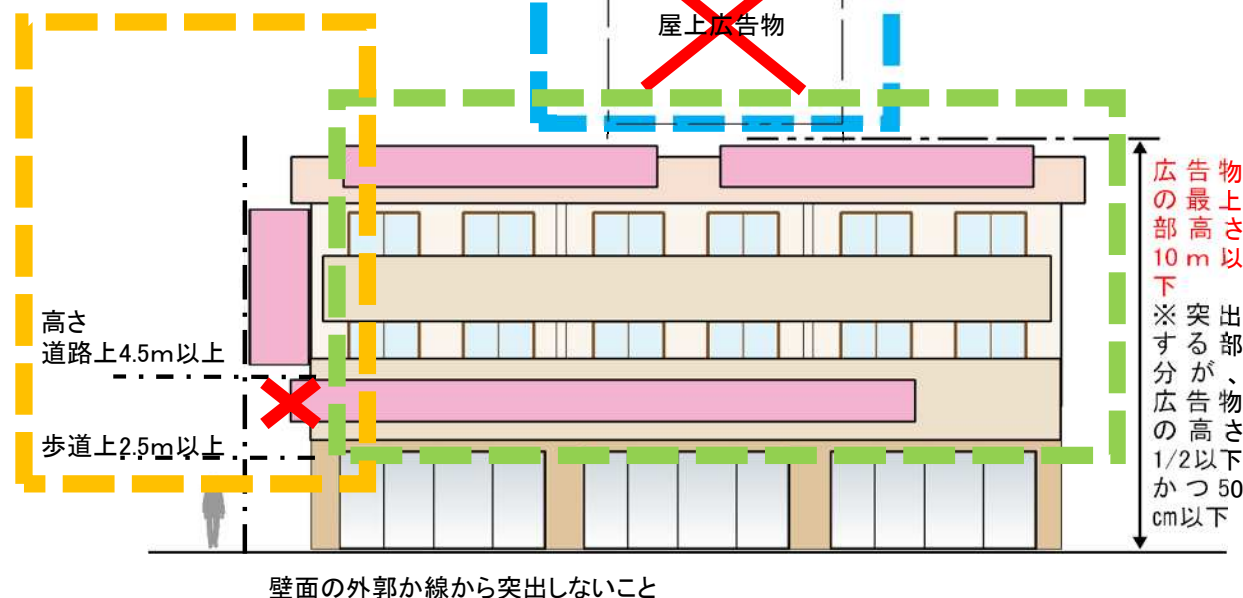
- ・一壁面における表示面積の合計は、同一壁面積1/3以下かつ30㎡以下
- ・壁面の外郭線からは突出しないこと。
- ※但し以下の条件を満たす場合は、壁面の上端から突出することができる。
- ・広告物の最上部が地上10m以下で、上部へ突出する部分が広告物の高さの1/2以下、かつ、50cm以下
- ・電光表示広告物ではないこと

### 【突出広告物】

- ・1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下  
(1面10㎡以下)
- ・突出幅は、壁面から1.5m以内  
(路端から1m以内)
- ・道路面から広告物の下端までの高さは、歩道上は2.5m以上、道路上は4.5m以上
- ・壁面の上端を超えない
- ・電光表示広告物でないこと

### 【屋上広告物】

- ・設置・表示できない





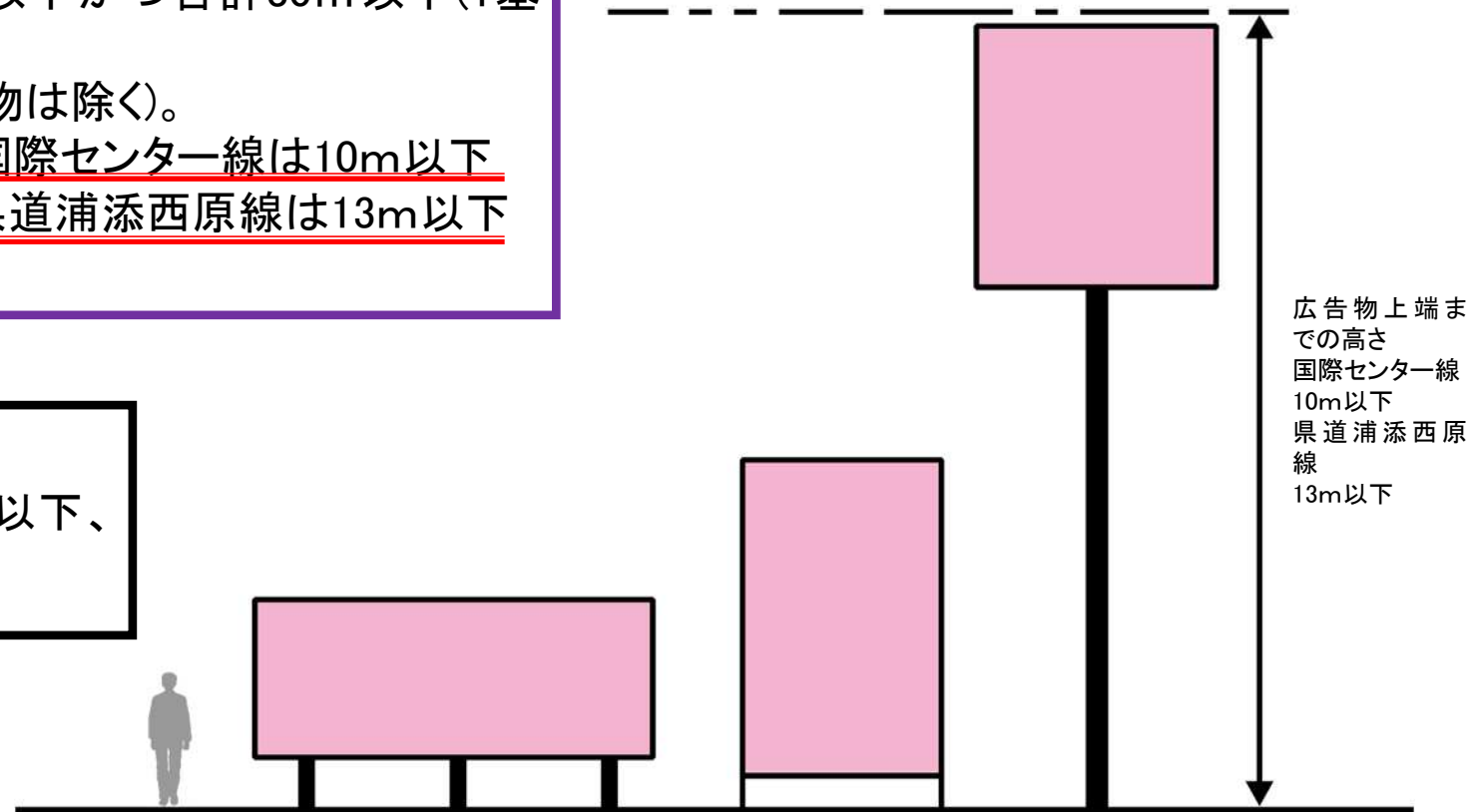
## ○眺望保全地区(第1種許可地域)の基準

### 【地上広告物】

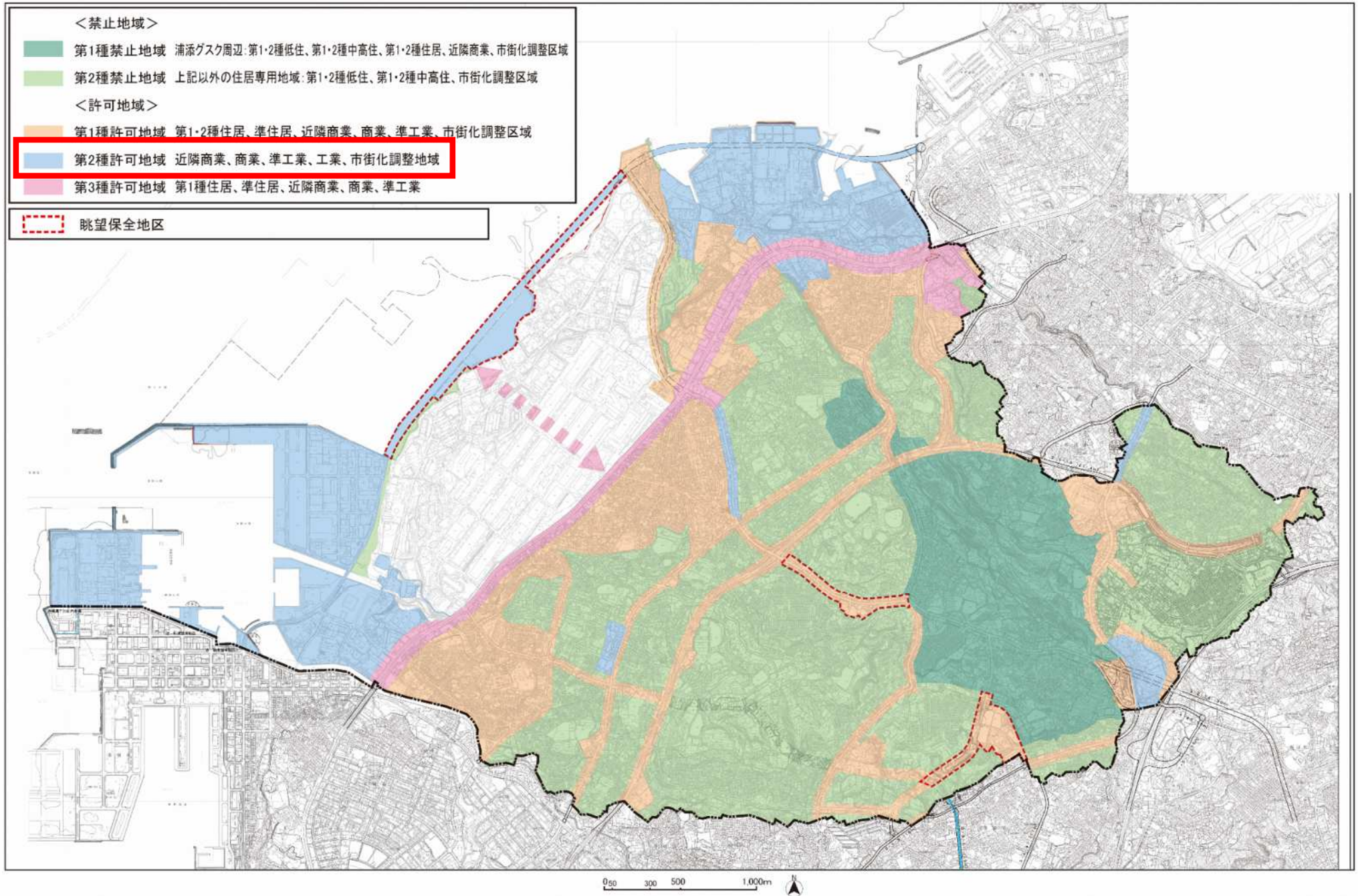
- ・表示面積の合計は、1面 $15\text{m}^2$ 以下かつ合計 $30\text{m}^2$ 以下(1基あたり)
- ・設置個数は1基以下(管理広告物は除く)。
- ・広告物上端の高さは地上から国際センター線は10m以下  
県道浦添西原線は13m以下

### 【電光表示広告物】

- ・広告物の表示面積は、1面 $3\text{m}^2$ 以下、かつ合計 $6\text{m}^2$ 以下



### 3-(4). 各地域の基準について(第2種許可地域)



## ○第2種許可地域の基準

### 【壁面広告物】

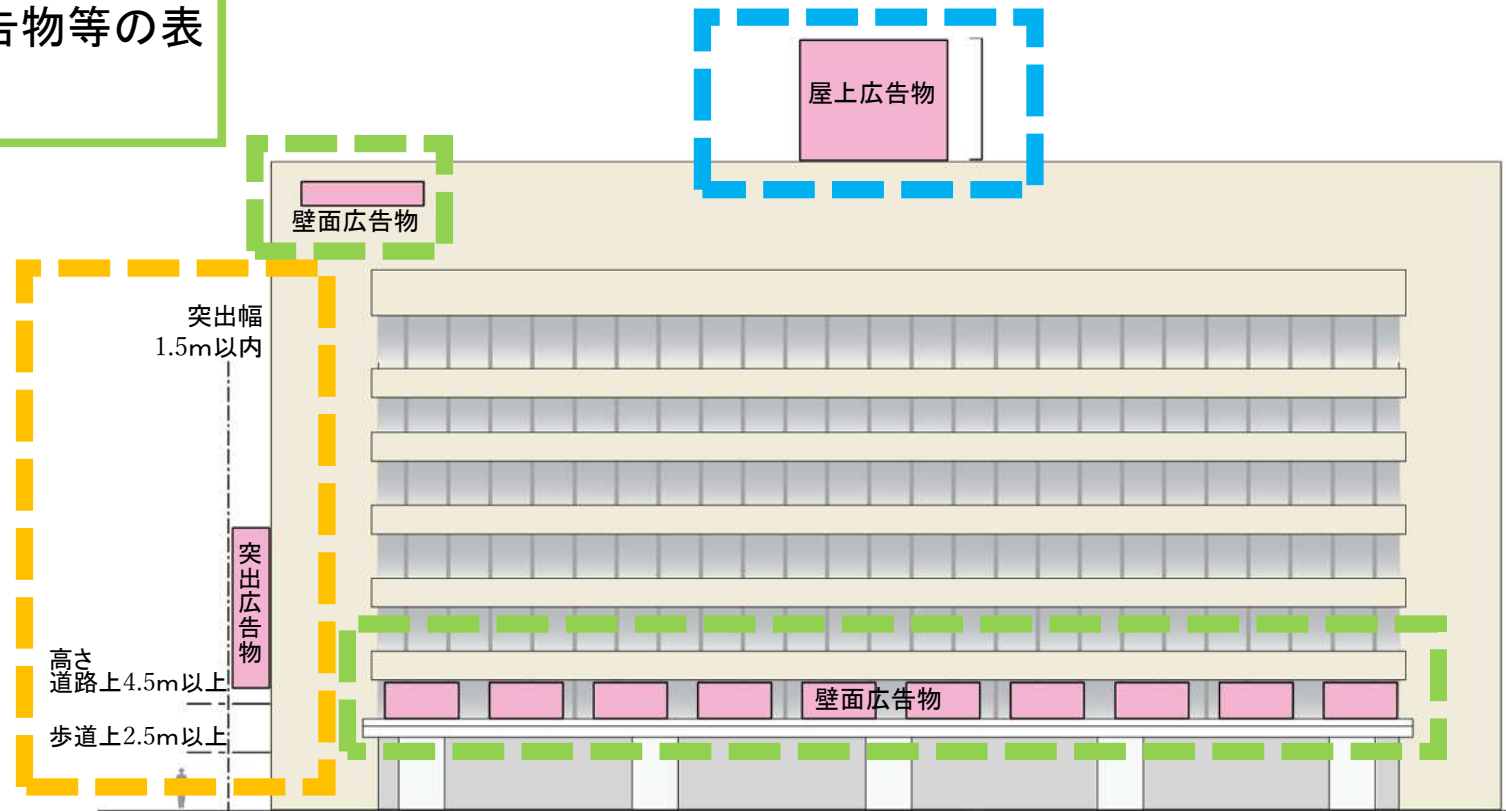
- ・一壁面における表示面積の合計は、同一壁面積1/3以下かつ50m<sup>2</sup>以下
- ・1壁面において同一内容の広告物等の表示は2個以下

### 【突出広告物】

- ・1事業所等における表示面積の合計が20m<sup>2</sup>以下(1面10m<sup>2</sup>以下)
- ・突出幅は、壁面から1.5m以内(路端から1m以内)
- ・道路面から広告物の下端までの高さは、歩道上は2.5m以上、道路上は4.5m以上
- ・壁面の上端を超えない

### 【屋上広告物】

- ・広告物の表示面積は1面50m<sup>2</sup>以下
- ・広告物の高さは5.0mかつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/3以下
- ・建築物1棟につき原則1基





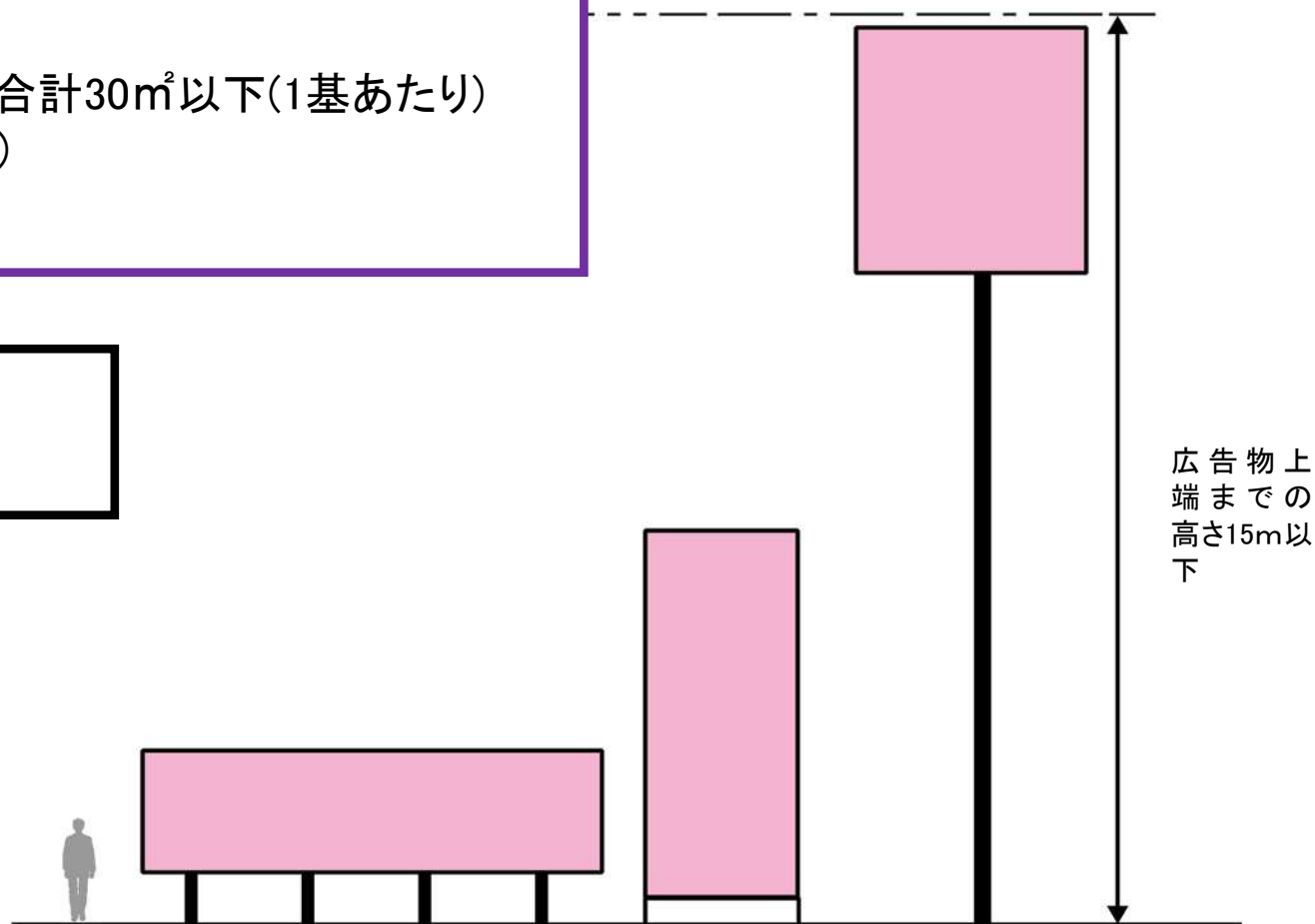
## ○第2種許可地域の基準

### 【地上広告物】

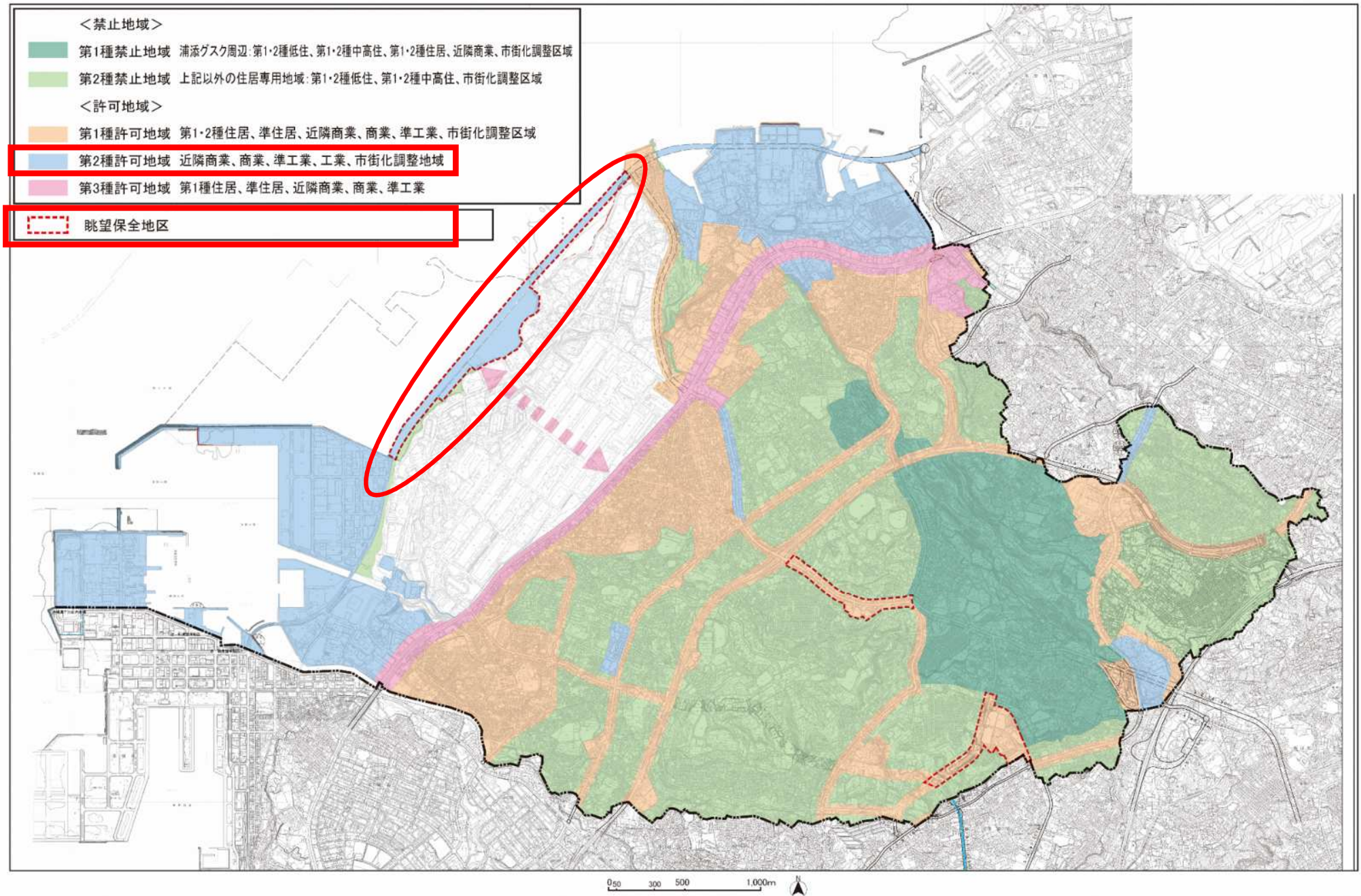
- ・表示面積の合計は、1面15㎡以下かつ合計30㎡以下(1基あたり)
- ・設置個数は4基以下(管理広告物は除く)
- ・広告物上端の高さは地上から15m以下

### 【電光表示広告物】

- ・広告物の表示面積は、合計18㎡以下



### 3-(4). 各地域の基準について(第2種許可地域・眺望保全地区)



## ○眺望保全地区(第2種許可地域)の基準

### 【壁面広告物】

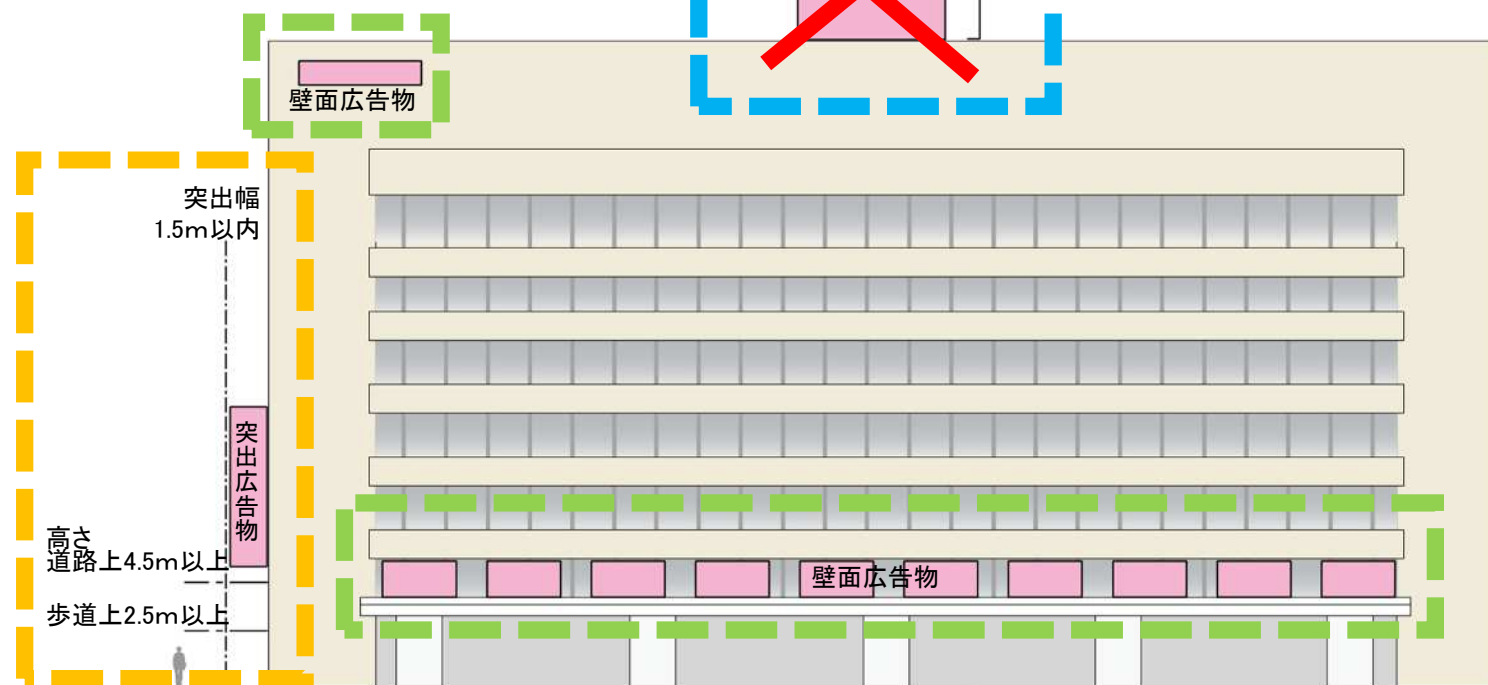
- ・一壁面における表示面積の合計は、同一壁面積1/3以下かつ50㎡以下
- ・1壁面において同一内容の広告物等の表示は2個以下

### 【屋上広告物】

設置・表示不可

### 【突出広告物】

- ・1事業所等における表示面積の合計が20㎡以下(1面10㎡以下)
- ・突出幅は、壁面から1.5m以内(路端から1m以内)
- ・道路面から広告物の下端までの高さは、歩道上は2.5m以上、道路上は4.5m以上
- ・壁面の上端を超えない





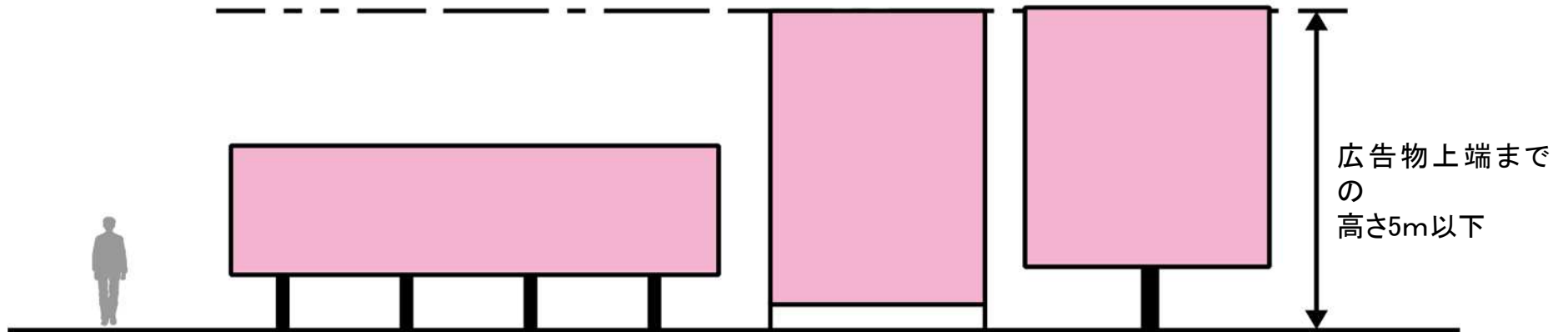
#### ○眺望保全地区(第2種許可地域)の基準

##### 【地上広告物】

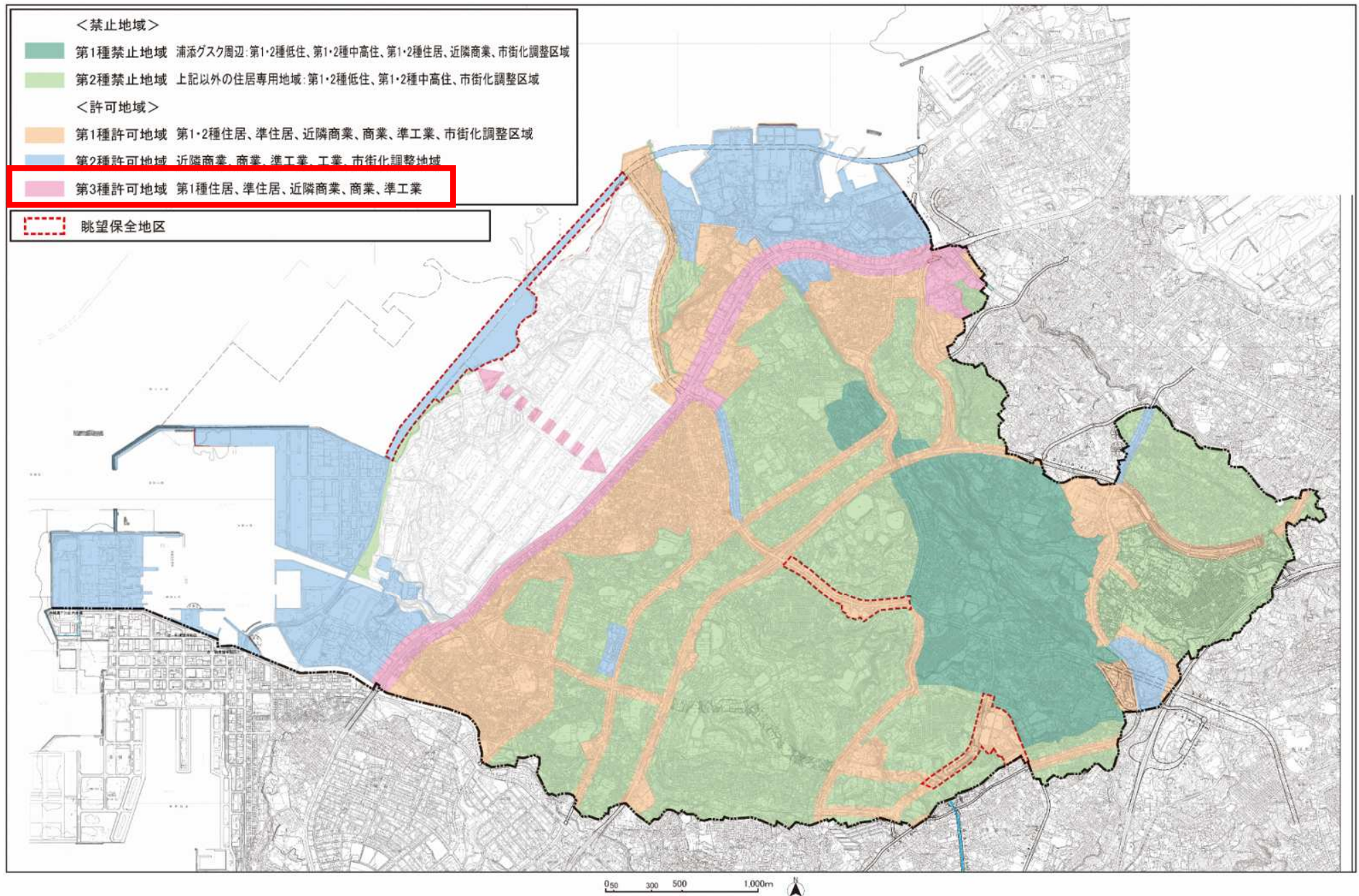
- ・表示面積の合計は、1面 $15\text{m}^2$ 以下かつ合計 $30\text{m}^2$ 以下(1基あたり)
- ・設置個数は1基以下(管理広告物は除く)
- ・広告物上端の高さは地上から $5\text{m}$ 以下

##### 【電光表示広告物】

- ・広告物の表示面積は、合計 $18\text{m}^2$ 以下



### 3-(4). 各地域の基準について(第3種許可地域)



#### ○第3種許可地域の基準

##### 【屋上広告物】

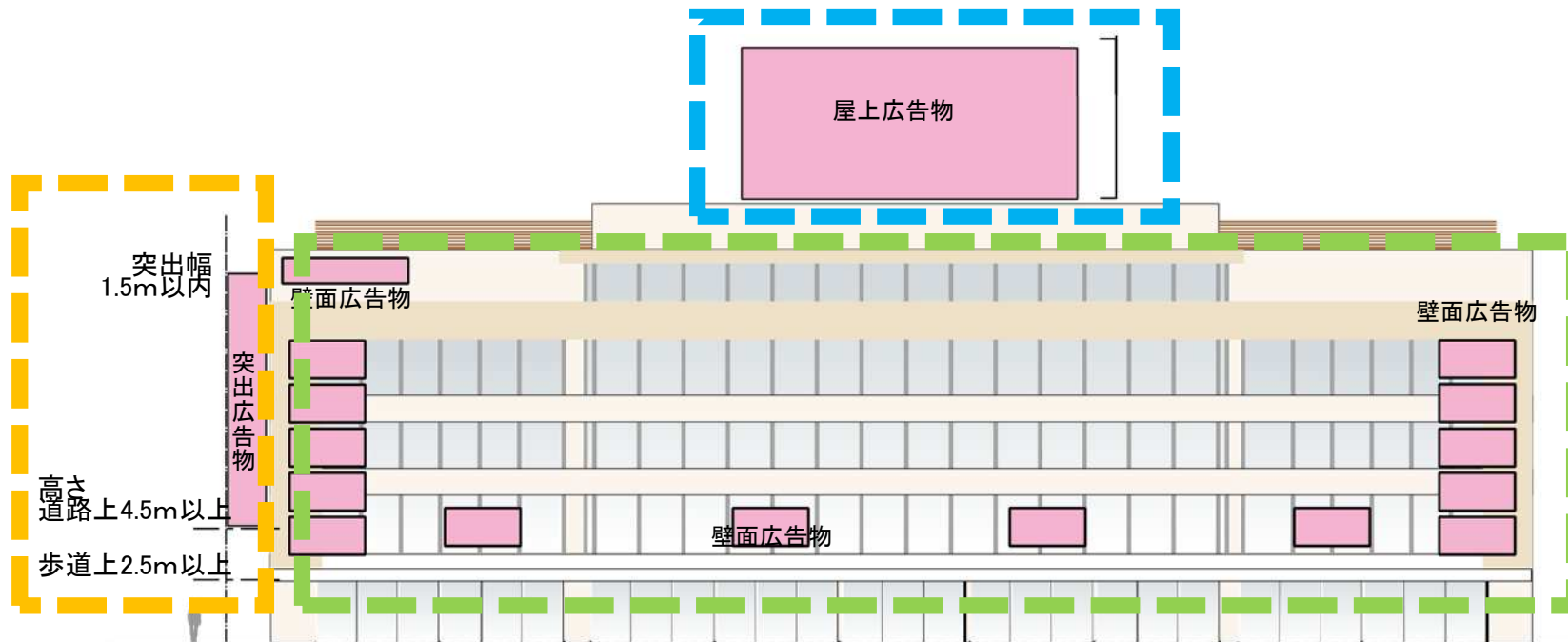
- ・広告物の表示面積は1面80㎡以下(合計200㎡)
- ・広告物の高さは10.0mかつ地上から広告物を設置する箇所までの高さ1/3以下
- ・建築物1棟につき原則1基

##### 【壁面広告物】

- ・一壁面における表示面積の合計は、同一壁面積1/2以下かつ70㎡以下
- ・1壁面において同一内容の広告物等の表示は2個以下

##### 【突出広告物】

- ・1事業所等における表示面積の合計が30㎡以下(1面15㎡以下)
- ・突出幅は、壁面から1.5m以内(路端から1m以内)
- ・道路面から広告物の下端までの高さは、歩道上は2.5m以上、道路上は4.5m以上
- ・壁面の上端を超えない





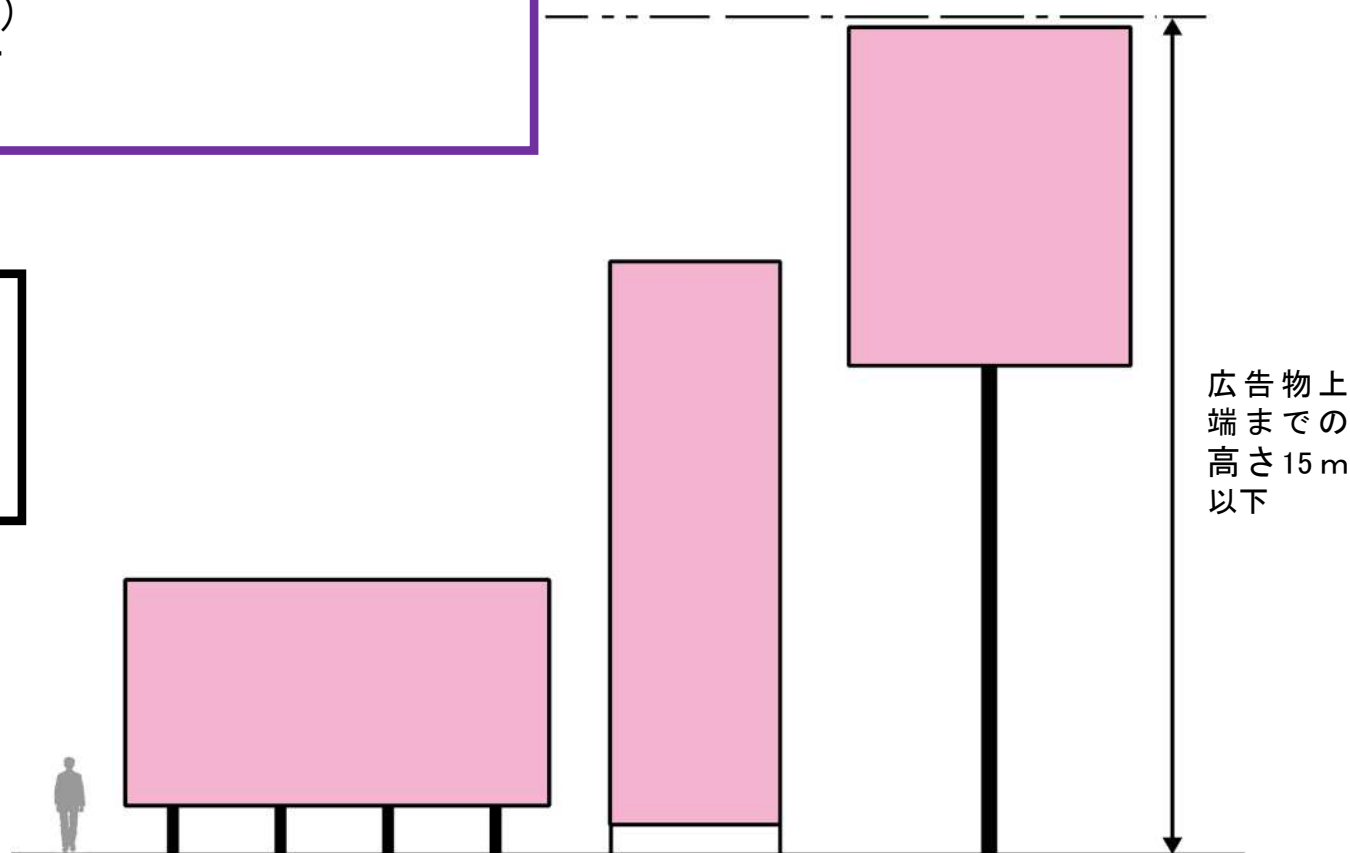
## ○第3種許可地域の基準

### 【地上広告物】

- ・表示面積の合計は、1面 $30\text{m}^2$ 以下かつ合計 $60\text{m}^2$ 以下(1基あたり)
- ・設置個数は4基以下(管理広告物は除く)
- ・広告物上端の高さは地上から15m以下

### 【電光表示広告物】

- ・広告物の表示面積は、合計 $30\text{m}^2$ 以下
- ・設置個数は、2基まで



### 3-(5). その他の基準について

屋上広告物、壁面広告物、突出広告物、地上広告物を除く、その他の広告物の基準は以下の通りです。禁止地域や許可地域、眺望保全地区の区別なく、各地域共通の基準となります。

種類	規格基準(各地域共通)
電柱添加するもの	(ア) 広告物の個数は、電柱1本について突出広告、巻き付け広告又は直塗広告ともに各 1個とすること。ただし、角鉄柱の場合にあつては、はり付けは2面とすること。 (イ) 路面から、巻き付け広告又は直塗広告の下端までの高さは1.2メートル以上とすること。 (ウ) 広告物の大きさは、突出広告にあつては横0.6メートル以下、縦1.2メートル以下、巻き付け広告にあつては縦1.2メートル以下、はり付け広告にあつては幅は柱の幅以下、縦は1.2メートル以下とすること。 (エ) 路面から突出広告の下端までの高さは、歩道上では2.5メートル以上、車道及び歩道と車道の区別のない道路上では4.5メートル以上とすること。取付けの方向は歩道と車道の区別のある道路では歩道側とし、その区別のない道路では、原則として路端側とすること
街灯柱に添加するもの	(ア) 広告物は、街灯柱1本につき1個限りとし、柱には巻き付け広告又は直塗広告は表示しないこと。 (イ) 原則として規格を統一することとし、その大きさは一面の表示面積が0.3平方メートル以下とすること。 (ウ) 路面から広告物の下端までの高さは、歩道上では2.5メートル以上、車道及び歩道と車道の区別のない道路上では4.5メートル以上とすること。
はり紙及びはり札	(ア) 表示面積は、原則として1平方メートル以下とすること。 (イ) 同一内容のものは、1箇所につき2枚以下とすること。
立看板	(ア) 大きさは、幅1メートル以下、長さ2メートル以下とし、脚の長さは0.5メートル以下とすること。 (イ) 倒伏のおそれがないように固定され、表示面は、可能な限り垂直にすること。 (ウ) 信号機、主要な交差点(幅員8メートル以上の道路が相互に交差する交差点をいう。以下同じ。)の角、道路標識(主要な交差点から10メートル以内にある道路標識に限る。以下同じ。)及びカーブ・ミラーから、それぞれ10メートル以上離れた場所に設置されるものであること。

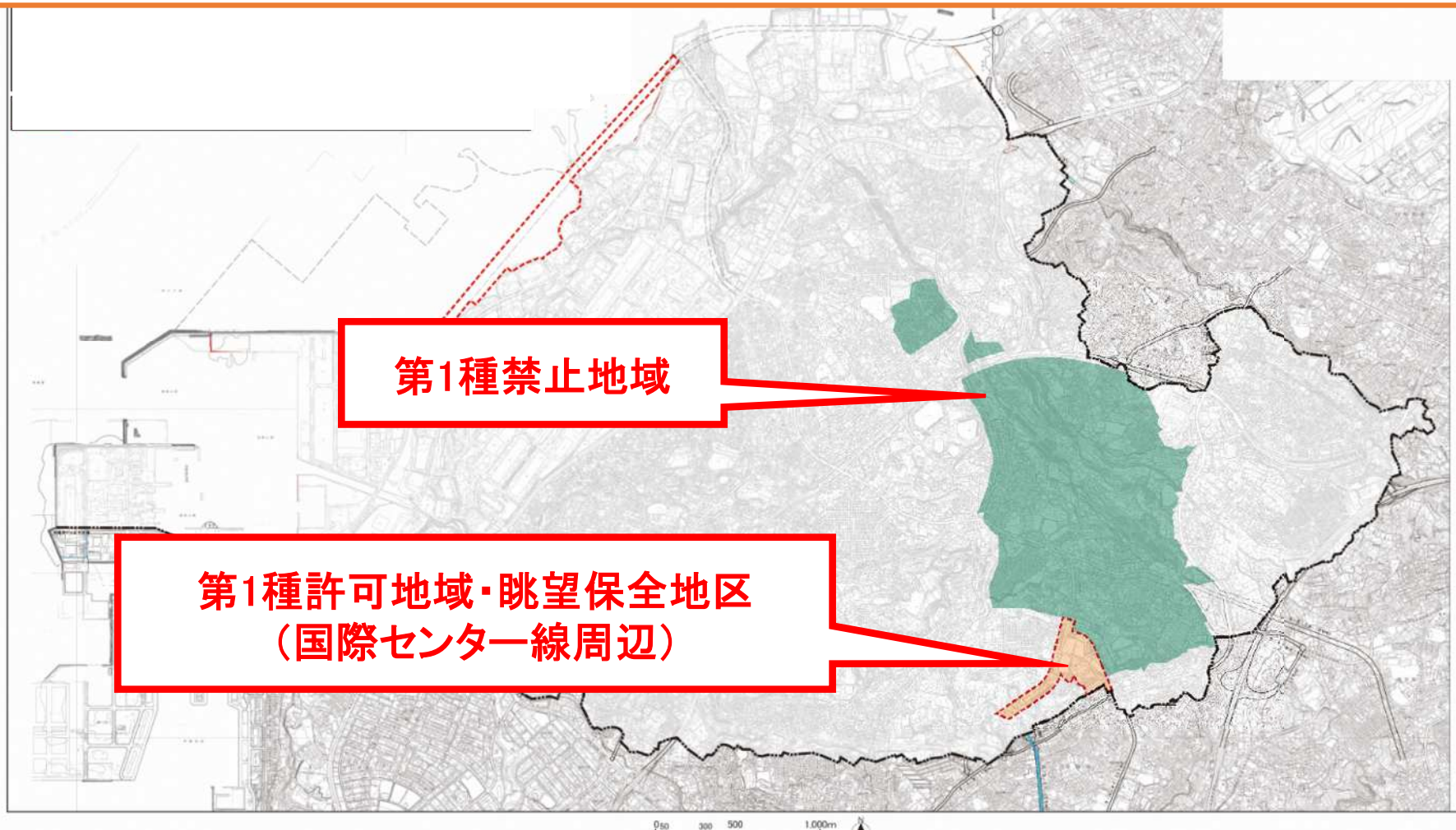
屋上広告物、壁面広告物、突出広告物、地上広告物を除く、その他の広告物の基準は以下の通りです。禁止地域や許可地域、眺望保全地区の区別なく、各地域共通の基準となります。

種類	規格基準(各地域共通)
アーチ広告	(ア) アーチ広告の設置場所は、原則として繁華街又はこれに準ずる地域とすること。アーチ全体の長さは、12メートル以下であること。 (イ) アーチ広告の一面の表示面積は、30平方メートル以下とすること。
街広告幕、広告網及びこれらに類するもの灯柱に添加するもの	(ア) 横断幕及びたれ幕は、幅1.8メートル以下、長さ20メートル以下とすること。 (イ) 旗、のぼり等は、横1メートル以下、縦5メートル以下とすること。 (ウ) 地上から広告物の下端までの高さは、歩道上では2.5メートル以上、車道及び歩道と車道の区別のない道路上では4.5メートル以上とすること。 (エ) 道路を横断する広告幕にあつては、信号機、主要な交差点、道路標識及びカーブ・ミラーからそれぞれ10メートル以上離れた場所に設置されるものであること。
気球広告	(ア) 気球の高さは、取付位置から50メートル以下とすること。 (イ) 取付位置は、電線、煙突、高圧線等の施設物に接触するおそれのないようにすること。 (ウ) ネットを使用すること。
軌道車両に表示される広告物	(ア) 共通許可基準に適合していること。 (イ) 左右の側面のみに表示し、それぞれの側面における表示面積の合計(表示しようとする広告物表示面積及び許可を受けた季節の広告物の表示面積を合算したのとする。)は、10㎡以下であること。ただし、軌道車両の管理者が、表示される広告物について一定の審査手続きを行う等、市長が特に認める場合は、この限りではない。



#### ○色彩基準について

浦添市の屋外広告物の色彩規制については、浦添グスクへの眺望景観の保全や、浦添グスク周辺の良い景観形成の観点から色彩基準を設けます。  
色彩基準は以下の地域が対象となります。



第1種禁止地域、第1種許可地域(眺望保全地区・国際センター線周辺)の色彩基準は、以下の通りです。

1. 原則、彩度10以下とする。

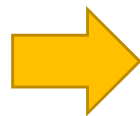
ただし、以下の場合はこの限りではない。

- ①屋外広告物の表示面積が $3\text{m}^2$ 以下の場合
- ②基準を超える色彩が、表示面積の $2/3$ 以下の場合

2. 色数は白を除き3色程度にするよう努める

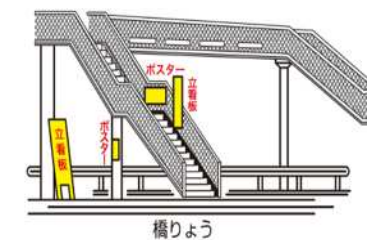


#### 禁止物件とは



原則として広告物を表示又は掲出してはならない物件です。禁止物件は、以下の通りです。

- (1) 橋りょう、歩道橋、トンネル、高架構造及び分離帯
  - (2) 石垣及び擁壁の類で市長が指定するもの
  - (3) 街路樹、路傍樹及び保存樹
  - (4) 信号機、道路標識、道路反射鏡及び歩道さく、こま止めの類並びに里程標の類
  - (5) 電柱、街灯柱その他電柱の類で市長が指定するもの
  - (6) 消火栓及び火災報知機
  - (7) 郵便ポスト、電話ボックス及び公衆便所
  - (8) 送電塔、送受信塔及び照明塔
  - (9) 煙突及びガスタンク、水道タンクその他タンクの類
  - (10) 銅像、神仏像及び記念碑の類
  - (11) 景観重要建造物及び景観重要樹木
  - (12) 前各号に掲げるもののほか市長が必要と認めて指定する物件
- ※波線は県条例に定めのない項目

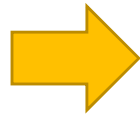


〈禁止物件の例〉





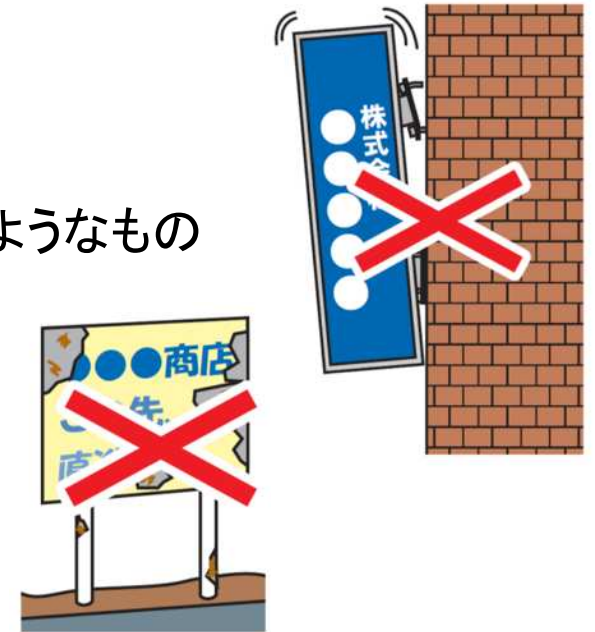
#### 禁止広告物とは



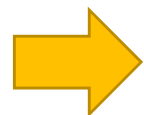
いかなる場所や場合にも表示又は掲出を禁止とする広告物です。禁止広告物は、以下の通りです。

- (1) 著しく汚染し、退色し、又は塗料等の離したものの
- (2) 著しく破損し、又は老朽したもの
- (3) 倒壊又は落下のおそれがあるもの
- (4) 信号機又は道路標識等に類似し、又はこれらの効用を妨げるようなもの
- (5) 道路交通の安全を阻害するおそれのあるもの
- (6) 蛍光、発光又は反射を伴う塗料又は材料を使用するもの  
(ただし、保安上の観点から使用したものは除く)

※波線は県条例に定めのない項目



#### 適用除外とは



日常生活の中に登場する屋外広告物(個人住宅の表札等も含まれる)のすべてを規制の対象とすることは、市民生活のうえからも適切ではないことから、社会生活を営むうえで最小限必要な一定の広告物については、屋外広告物についての規制のうち一定の事項の適用が除外となります。適用除外となる項目は以下の通りです。

#### 禁止物件、禁止地域、許可地域に「許可不要」で表示できるもの

- 法令の規定により表示する広告物
- 公職選挙法による選挙運動のための広告物
- 国又は地方公共団体が公共的目的をもつて表示する広告物

#### 禁止地域及び許可地域に「許可不要」で表示できるもの

- 自家用広告物  
禁止地域: 1事業所につき表示面積合計5㎡以下、許可地域: 1事業所につき表示面積合計10㎡以下
- 管理用広告物  
禁止地域: 1箇所について1㎡以下、許可地域: 1箇所について5㎡以下
- 冠婚葬祭などのため一時的に表示する広告物
- 講演会、展覧会などのため敷地内に表示する広告物
- 軌道車両、自動車に表示する広告物※
- 人、車両などに表示する広告物
- 地方公共団体が設置する公共掲示板に表示する広告物※
- 工事現場の板塀などに表示する広告物
- 公益上必要な施設などに表示する寄贈者名等※

※規則の定めに適合するものに限る

#### 禁止物件に「許可不要」で表示できるもの

- 送電塔、煙突、ガスタンクなどに表示する自家広告物※
- 禁止物件の管理上必要な広告物

#### 許可地域に「許可不要」で表示できるもの

- 政治団体の政治活動のためのはり紙など※

#### 禁止地域に「許可を受けたうえ」で表示できるもの

- 自家用広告物で1事業所につき30㎡以下(1件であれば20㎡以下)のもの
- 道標柱、道標板、案内図板※
- ※規則の定めに適合するものに限る

#### 禁止地域に「許可を受けたうえ」で表示できるもの【新規】

- 公益上必要な施設又は物件に表示する広告物(ネーミングライツ等)
- ※広告料収入を当該公益上必要な施設又は物件の設置、又は管理に要する費用に充てるものについては、規則の定めるところにより、市長の許可を受けて表示し設置することができる。
- ※ネーミングライツをもつ企業名を対象建築物等に表示する場合や、指定管理者が当該施設に関するイベント等に関する広告物の表示を行う場合は、その広告物は自家用広告物として扱う。
- ただし、企業名は対象建物を所有する公共団体等の称号ではないため、国又は地方公共団体が公共的目的を持って表示し、又は設置する広告物等としては扱わない。(県条例第7条1項2号の規定で扱わない)

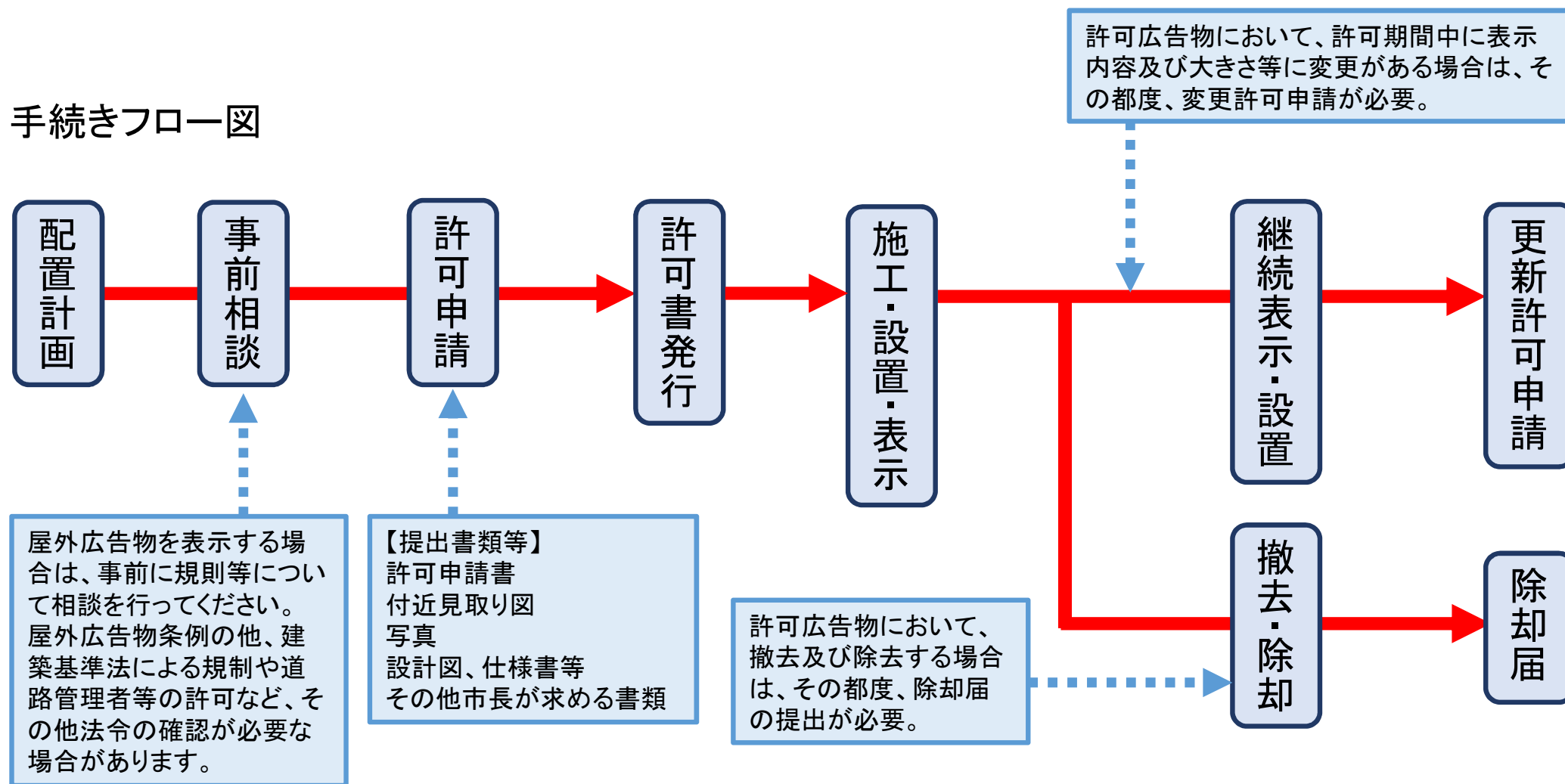


## 4-(1). 許可手続きについて



屋外広告物は、一部の広告物(適用除外)を除き、すべて許可が必要となります。新しく広告物を設置、又は既存広告物を変更したり、継続して表示する場合も許可が必要です。

### 手続きフロー図



良好な景観を形成し、若しくは風致を維持し、又は公衆に対する危害を防止するため、許可期間を以下の通り定めます。

### ○広告物の種類ごとの許可期間

種類	期間
はり紙、はり札等、広告旗、つり下げ広告 又は気球広告	1月以内
立看板又は広告幕	1年以内
上記に掲げる広告物以外のもの	3年以内

## 4-(3). 許可手数料について

各種申請をするときは、次の表の手数料が必要となります。更新・変更申請の際も同額です。

令和3年5月28日時点

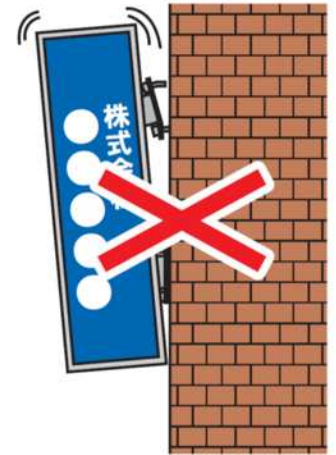
区分		単位	手数料
はり紙		1枚	5円
広告幕			540円
旗・のぼり		1本	210円
立看板		1個	210円
気球広告			1240円
地上広告物（はり札及びアーチを含む）及びその他の広告物又は広告物を掲出する物件  ※なお、照明を伴うものにあつては、右に定める手数料に10割加算する。	0.5㎡未満	1枚、1個 又は1基	140円
	0.5㎡以上1.0㎡未満		240円
	1.0㎡以上2.0㎡未満		460円
	2.0㎡以上5.0㎡未満		830円
	5.0㎡以上10.0㎡未満		1560円
	10.0㎡以上20.0㎡未満		3000円
	20.0㎡以上30.0㎡未満		5290円
	30.0㎡以上40.0㎡未満		7580円
	40.0㎡以上50.0㎡未満		10820円
	50.0㎡以上		1.0㎡増すごとに10820円に330円を加算した額
電柱、街灯柱、架線柱及び支電柱を利用する広告		1枚又は1基	240円



## 5. 管理及び点検の義務について



どのような広告物等であっても、必要な管理を怠っていれば、年月の経過に伴って、景観形成や風致の維持、公衆に対する危害防止の観点から有害なものとなってしまいます。広告物を常に良好な状態に保持しておくために必要な管理を行ってもらうため、広告物等の表示者等に対し、管理及び点検を義務とします。点検については、更新許可申請の際に、点検結果等を報告するものとします。



### ○管理義務について

広告物等の表示等を行う者若しくはこれらを管理する者、又はこれらの所有者若しくは占有者は、これらに関し補修、除去その他必要な管理を怠らないようにし、良好な状態に保持しなければならない。

### ○点検義務について

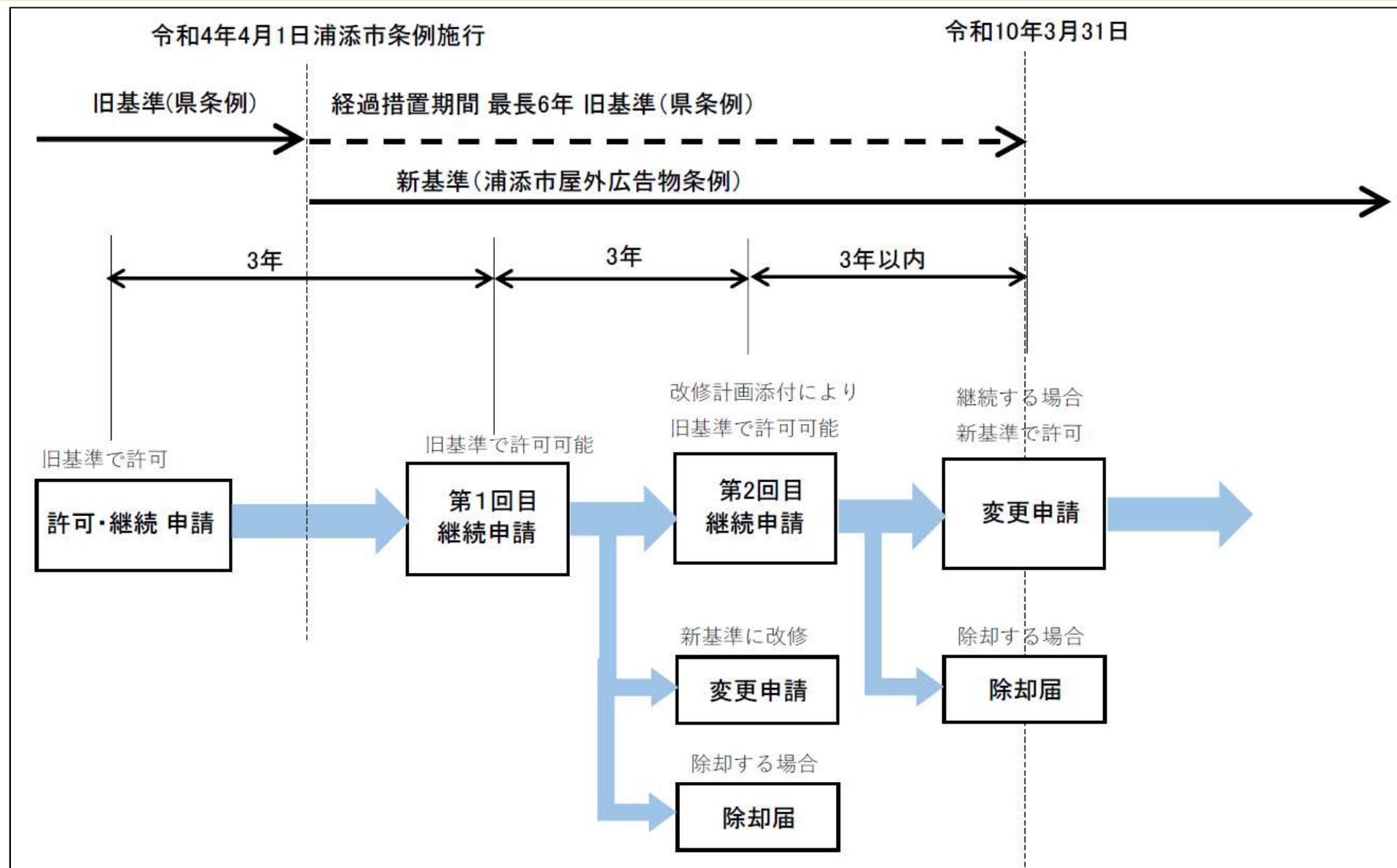
一部除外を除き、広告物等の表示等を行おうとする者又は広告物等を管理する者は、当該広告物等について、当該広告物等の本体、接合部、支持部分等の劣化及び損傷の状況の点検を行わなければならない。

また、一部の広告物の点検については、広告物等の表示等の設置に関し必要な知識について行う試験に合格した者(屋外広告物士)その他これと同等以上の知識を有する者に行わせなければならない。

## 6. 経過措置について



沖縄県屋外広告物条例の許可基準で許可を受けている屋外広告物のうち、市条例の施行に伴って許可基準に適合しなくなるものについては、最長6年間を限度として広告物を表示することができる経過期間を設けます。



## 7. 今後のスケジュールについて

浦添市屋外広告物条例の制定に向け、今後のスケジュールは以下の通りである。

